

第五十六回 帝國議會 貴族院議事速記録第三十三號

昭和四年三月二十四日(日曜日)

午前十時二十九分開議

議事日程 第三十三號 昭和四年三月二十四日

午前十時開議

第一 請願委員長報告

第二 昭和二年及三年ニ於ケル支那事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案
(政府提出)
(衆議院送付)

第三 昭和二年第一豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)
(衆議院送付) 第一讀會
議(委員長報告)

第四 昭和二年特別會計第一豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第五 昭和二年特別會計豫備費支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第六 昭和二年豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件追加(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第七 昭和二年特別會計第二豫備金支出ノ件追加(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第八 昭和二年特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件追加(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第九 昭和三年度第二豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第十 昭和三年度豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第十一 昭和三年度特別會計第二豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第十二 昭和三年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會
議(委員長報告)

第十三 衆議院議員選舉法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會
議(委員長報告)

第十四 議院法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第十五 出版法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第十六 新聞紙法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第十七 樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案(衆議院提出) 第一讀會

第十八 刑法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第十九 違警罪即決例中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十 行政執行法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十一 刑ノ執行又ハ勾留ニ因ル補償ニ關スル法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十二 家祿賞典祿給與未濟ニ關スル法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十三 耕地整理法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十四 農會法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十五 質屋取締法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十六 古物商取締法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十七 牧野法案(衆議院提出) 第一讀會

第二十八 議院建築速成ニ關スル建議案(公爵近衛文麿君外七名發議) 會
議

第二十九 外人來遊ニ關スル建議案(公爵一條實孝君外五名發議) 會
議

○副議長(侯爵蜂須賀正詔君) 書記官ヲシテ諸般ノ報告ヲ致サセマス
〔瀨古書記官朗讀〕
昨二十三日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

昭和二年法律第十五號中改正法律案

噸稅法中改正法律案

借入金整理ニ關スル法律案

賠償金特別會計法中改正法律案

電話事業公債法中改正法律案

會計檢査院法中改正法律案

同盟及聯合國ト獨逸國及其ノ同盟國トノ戰爭ニ因リ損害ヲ被リタル帝國臣民ノ追加救恤ニ關スル法律案

製鐵所特別會計ニ於テ大藏省預金部ノ橫濱正金銀行ニ對スル債權ノ讓渡ヲ受クルコトニ關スル法律案

登錄稅法中改正法律案

關稅定率法中改正法律案

大正九年法律第五十三號中改正法律案

特許法中改正法律案

實用新案法中改正法律案

意匠法中改正法律案

商標法中改正法律案

酒造組合法中改正法律案

陪審法中改正法律案

船舶職員法中改正法律案

無線電信法中改正法律案

大禮
記念
帝室博物館復興翼贊會事業費ノ補助ニ關スル法律案

關稅定率法中改正法律案

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

製鹽地整理ニ關スル法律案

救護法案

造幣局特別會計法中改正法律案

日本興業銀行法中改正法律案

同日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ回付セ

リ

鐵道營業法中改正法律案

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

昭和二年及三年ニ於ケル支那事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

昭和四年度歲入歳出總豫算追加案(第一號)可決報告書

昭和四年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)可決報告書

昭和二年度第一豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、昭和二年度特別會計第一豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、昭和二年度特別會計豫備費支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、昭和二年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件追加(承諾ヲ求ムル件)、昭和二年度特別會計第二豫備金支出ノ件追加(承諾ヲ求ムル件)、昭和二年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件追加(承諾ヲ求ムル件)、昭和三年度第二豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、昭和三年度豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、昭和三年度特別會計第二豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)、昭和三年度特別會計第二豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

昭和三年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

○副議長(侯爵蜂須賀正韶君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、日程第一、請願委員長報告

○子爵清岡長言君演壇ニ登ル

○子爵清岡長言君 請願委員會ノ第三回即チ昭和四年三月六日ヨリ同ジク三月二十二日迄ノ御報告ヲ致シマス、請願委員會ハ三月八日、三月十五日、三月二十二日ノ三回開會イタシマシテ審議ヲ進メマシタ、分科會ハ總計八回、即チ各分科二回ヅツ開會イタシマシタ、請願文書表報告ハ三月六日、三月十三日、三月二十日ノ三回デゴザリマス、委員會特別報告ハ三月八日、三月十五日、三月二十二日ノ三回デゴザリマス、而シテ請願受領件數ハ百五件百十一通デアリマシテ、是ガ連署人名數ハ一万九千五百五十五名デゴザリマス、次ニ審査ノ經過及結果ヲ御報告申シマス、第二回御報告ノ際文書表ニ未ダ掲載イ

タシテ居ラス件數ガ三十六件四十一通デ、第二回御報告後受領イタシマシタ件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

件數ハ百五件百十一通デ、合計百四十一件百五十二通デゴザリマス、而シテ

其中第七回、第八回、第九回ノ請願文書表ニ掲載ノ件數ガ百二十四件百三十五通、外ニ第二回御報告ノ際、文書表ニ記載シタルモノノ中、審査未了ニ屬スルモノ百六十七件三百八十六通、合計二百九十一件、五百二十一通デゴザリマス、是ガ審査ノ結果院議ニ付スベシト議決イタシタルモノガ八十九件九十六通、院議ニ付スルヲ要セズト議決シタルモノ三十三件四十三通、審査未了ノモノガ百六十九件三百八十二通デゴザリマス、尙ホ請願文書表ニ未ダ掲載スルニ至ラザルモノ十七件十七通デゴザリマス、蓋シ以上ハ昭和四年三月二十三日午後四時締切迄ニ屬スルノデゴザリマス、次ニ本議會ヲ通ジマシテ、審査ノ總御報告ヲ申上ゲマス、請願委員會ノ開會ハ總計六回、同ジク分科會ハ總計二十六回デ、其中、第一、第二分科會ハ各七回、第三、第四分科會ハ各六回、開會イタシマシタ、請願文書表報告ハ九回、請願委員會特別報告ハ五回デゴザリマス、而シテ請願書受領件數ハ三百六十二件五百九十八通、是ガ連署イタシテ居リマスル人名數ハ十三万三千二十四名デゴザリマス、而シテ此中、請願文書表ニ掲載ノ件數ハ三百四十五件五百八十一通デ、是ガ審査ノ結果、院議ニ付スベシト議決イタシタルモノガ百四十件百五十三通、院議ニ付スルヲ要セズト議決イタシタルモノガ三十六件四十六通、審査未了ノモノガ百六十九件三百八十二通デゴザリマス、尙ホ請願文書表ニ未ダ掲載ニ至ラザルモノガ十七件十七通デゴザリマス、以上ハ前同様昭和四年三月二十三日午後四時締切迄ニ屬スルモノデゴザリマス、右御報告ニ及ビマス

○副議長(侯爵蜂須賀正詔君) 日程第二、昭和二年及三年ニ於ケル支那事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會

昭和二年及三年ニ於ケル支那事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和四年三月二十三日

貴族院議長公爵德川家達殿

衆議院議長 川 原 茂 輔

昭和二年及三年ニ於ケル支那事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債

發行ニ關スル法律案

昭和二年及三年ニ於ケル支那事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲政府ハ額面五百四十萬圓ヲ限り五分利附公債ヲ發行スルコトヲ得

附 則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔國務大臣三土忠造君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(三土忠造君) 只今議題トナリマシタル法律案ニ付キマシテ提案ノ理由ヲ御説明イタシマス、昭和二年及三年ニ於ケル支那事件ニ關シ、陸海軍軍人等功勞ノアリマシタル者ニ對シマシテ恩賞トシテ一時賜金ヲ賜與スルノ必要ガアリマス、而シテ此賜金ハ公債證書ヲ以ッテ交付スルコトニ致シマスル爲公債ノ發行ヲ要シマスルノデ、本案ヲ提出イタシタ次第デアリマス、何卒御協賛アラムコトヲ希望イタシマス

○副議長(侯爵蜂須賀正詔君) 通告ニ依リマシテ赤池濃君ノ登壇ヲ望ミマス
〔赤池濃君演壇ニ登ル〕

○赤池濃君 私ハ本案ニ對シマシテハ感謝ノ念ヲ以テ可決シタイト考ヘテ居ルモノデゴザリマス、一昨年来海軍ガ長江一帶ニ於キマシテ、非常ナ困難ナル任務ニ服シテ能ク其目的ヲ遂ゲ、帝國ノ威信ヲ辱シメナカッタ、邦人ヲ保護シタト云フコトニ付キマシテハ、實ニ我々ハ其勞力ニ對シマシテ、感謝措ク能ハザルモノデアリマシテ、殊ニ炎熱酷シイ時ニ、百度以上ノ氣候ノ際ニ於キマシテ、砲艦若クハ驅逐艦ニ乗ッテ非常ナル困難ナル作業ヲシテ居ラレタコトニ付キマシテハ、誠ニ涙グマシイコトデアリマシテ、此勞力ヲ實ニ感謝スル次第デアアルノデアリマス、尙又濟南事件ニ際シマシテ、當時ノ第六師團ヲ初トシテ、我軍隊ガ邦人保護ノ爲ニ少イ兵ヲ以テ大敵ニ當ッテ、死ヲ以テ戰ッテ、能ク大和魂ノ精華ヲ發揮シタト云フコトニ付キマシテハ、是亦我々ハ其勞力ヲ多トシナケレバナラヌト考ヘルモノデアリマス、普通デアリマシタナラバ、數ガ隔絶シテ居ル所ノ下ニ於テ、非常ナル不利ノ狀況ニ於テ戰爭スルノデアリマシテ、到底勝算ガナイニモ拘ラズ、能ク其任務ヲ完ウシタト云フコトハ、是ハ實ニ普通ノ人デアッタナラバ堪ヘラレナイ所デアアルノデアリマシテ、我々ハ此點ニ付キマシテ、如何ニモドウモ我が武威ヲ辱シメナカッタト云フコトニ付テ、非常ニソレヲ多ト致シマシテ、此論功行賞ニ付キマシテ

ハ我々ハ誠ニ至當ノ舉ト思フノデアリマシテ、大賛成デ之ヲ可決シタイト思フモノデアリマス、之ニ付キマシテ、私ハ伺ヒタイト思ヒマスノハ他デモアリマセヌ、今日ノ新聞ニ傳フル所ニ依リマスルト云フト、濟南事件ニ付キマシテ、芳澤公使ト王正廷トノ間ニ本日調印ガアルト云フコトデアアルノデアリマス、此點ニ付キマシテ、外務大臣ニ御尋シタイコトガアルノデアリマス、我々ハ日支ノ爭議ガ解決サレムト云フ情況ヲ聞キマシテ、兩國ノ爲ニ深ク之ヲ喜ビマスルト同時ニ、其内容ガ果シテドウカト云フコトニ付キマシテ、甚ダ縣念ニ堪ヘナイモノガアルノデアリマシテ、一喜一憂ノ念ニ堪ヘナイモノデアアルノデアリマス、我國ガ不利益ヲ蒙ラナイデアラウカ、或ハ我が國威ヲ辱シメナイデアラウカ、我が軍隊ノ名譽ヲ傷ケナイデアラウカト云フコトニ付キマシテ、非常ニ懸念ガアルノデアリマスカラシテ、此際ニ於テ伺ヒタイト思フノデアリマス、ト申シマスルノハ、昨日ノ豫算總會ニ於キマシテ、總理大臣ハ江木氏ノ質問ニ答ヘテ、共同調査ガ……日支ノ損害ノ共同調査ガ、其基礎條件ノ一ツデアアルト云フ意味ノコトヲ御話ニナッタノデアリマス、損害ノ共同調査ト云フコトハ當然ノ結果トシテ、其損害ガアツタ場合ニ於テハ賠償スルト云フコトヲ伴フテ來ルモノデアリマス、賠償ト申シマシタナラバ、普通ノ場合ニ於テノ考ハ、不當ナル行爲ニ對スル所ノ義務、或ハ責任ト云フヤウナ風ノコトヲ考ヘザルヲ得ナイノデアリマシテ、當時我が陸軍ガ邦人保護ノ爲ニ戰ツタ、陛下ノ軍隊ガ國民保護ノ爲ニ戰ツタト云フ所ノ行爲ニ對シテ、若モ賠償スルト云フヤウナ風ノコトガアリマシタナラバ、ドウ云フコトニナリマセウカ、本日此案ニ於キマシテハ、軍隊ハ功勞アリト稱シテ、ソレデ以テ恩賞ニ與カル、其際ニ於キマシテ、若モ陛下ノ軍隊ガ他ニ損害ヲ與ヘタカラ賠償シナケレバナラヌ、不法行爲ノ賠償ト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、ソレガ我が軍隊ニ及ボス所ノ……軍隊ノ名譽ニ及ボス所ノ影響、我が軍隊ノ士氣ニ及ボス所ノ影響、我が國威ニ及ボス所ノ影響ハ如何ナルモノデアリマセウカ、若モ賠償スルト云フヤウナモノデナクシテ、損害ニ對スル慰安トカ、涙金ト云フヤウナ風ノモノデアリマシタナラバ、ソレハ別問題デアリマスケレドモ、損害ニ對スル賠償ト云フヤウナ風ノコトガアリマシタナラバ、其結果ハ極メテ重大ナルモノト思フノデアリマシテ、此案ト非常ナル矛盾セル結果ヲ來スモノト云フ風ノ感慨ニ堪ヘナイノデアリマス、尙ホ將來一旦事ガアツタ場合ニ於テ、將來軍隊ガ能ク其任務ヲ守ツテ動クカ、ドウカト云フコト

ヲ、私ハ懸念セザルヲ得ナイノデアリマスカラ、此際ニ於テ此事ヲ承リタイト思フノデアリマス、尙ホ之ニ關聯イタシマシテ、モウ一ツ伺ヒタイノハ、政府ハ濟南事件ガ解決スルナラバ、今日支那ニ於テ行ハレテ居ル所ノ排日運動、否、反日運動ト申シマス日本ニ反スル運動、反日運動ガ緩和サレルト云フ御見込デアアルカト云フコトモ、之ニ附加ヘテ御尋シテ置キマス、第二ニ御尋シタイト思ヒマスノハ、本日ノ新聞ヲ見マスルト云フト、實ニ驚クベキコトガ報道サレテ居ルノデアリマス、即チ四千名ノ支那人ノ職工ガ、上海附近ニアリマス所ノ吳淞ニ於テ、我が日華紡績工場ヲ占領シタト云フ所ノ記事ガアルノデアリマス、近來支那ニ於キマシテ、排日運動、反日會ガ指導スル所ノ排日運動ト云フモノガ非常ナ勢ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、實ニ我々ハ此將來ガドウナルデアラウカト云フコトヲ非常ニ憂慮シテ居タノデアリマス、初メハ唯「ボーイコット」、排貨ト云フコトデアッタ、ソレガ後ニ於テハ掠奪ニ變ジテ居ルノデアリマシテ、白晝公然掠奪ヲスル、殊ニ船舶マデニ入ツテカラシテ日本ノ國旗ヲ引下シ、ソレヲ海ニ投ズル、河ニ投ズルト云フ風ノコトマデシテ、掠奪的行爲ヲスルヤウナ風ニナッタノデアリマスカラシテ、此結果ハドウナルカト云フコトヲ案ジテ居リマシタ所ガ、本日ノ新聞ニ依リマスルト云フト、終ニハ工場ノ占領マデシタト云フコトデアリマシテ、更ニ是レ以上ドンナ風ニ事ガ惡化シテ來ルカ、如何ナル事態ヲ生ズルカト云フコトニ付テハ、我々ハ甚ダ懸念セザルヲ得ナイ狀況ニ相成ッタノデアリマス、顧ミルニ田中内閣ガ昨年組閣ノ當時ニ於キマシテ、對支外交ノ刷新ト云フコトヲ標榜セラレテ、或ハ又積極政策トカ強硬政策トカ云フコトヲ御話ニナルシ、或ハ現地保護デアルトカ、武力解決ト云フ風ナコトモ標榜サレマシタ、或ハ滿蒙問題ヲ解決サレルト云フ所ノ宣傳モサレマス、或ハ又出兵ヲサレタリ、或ハ國旗ヲ揚場スルト云フヤウナ勸告モサレマシテ、大ニ世間ノ人ヲシテ何カエライ強サウナ、エラサウナト云フ風ノ感ヲ懷カシメ、又何カ政府ハ非常ナ大經綸ヲ以テ、強硬ナル事ヲサレルノデヤナイカト云フ風ノ期待ヲ、或一部ノ人ニ懷カシメテ居ッタノデアリマスガ、其後其經過ヲ見マスルト云フト、事毎ニ支那ノ惡感情ヲ誘發スルヤウナコトニナリマシテ、支那ニ於テ盛ニ色々ナ排日行動ガ起ツテ來ル、其都度政府ハ方針ヲ屢、豹變セラレタヤウナ風ニ結果カラ見ラレルノデアリマス、是ガ爲ニ支那人ハ最初強サウダト思ッタモノガ弱サウニナッタモノダカラシテ、非常ニ日本ヲ輕ンズル、輕日

ト云フ状態ニ變テ來タ、支那ノ最近ノドノ論文ヲ見マシテモ、輕日ト云フコトガ盛ニ使ハレテ居ル、又輕日ノ思想ヲ以テ總テノ日支交渉ニ當ッテ居ルノデアリマス、根本ニ於テ日本ヲ輕シズルト云フ所ノ精神ヲ以テ排日運動ヲ行フ、サウシテ反日會ナルモノガ中心ニナリマシテ、是ガ參謀本部ト申シマセウカ、或ハ指導機關ト申シマセウカ、免ニ角ソレヲ中心トシテ、サウシテ各地ニ於テ盛ニ排日行動ガ行ハレテ居ル、今日ニ於キマシテハ單ニ一時的ノ「ボーイコット」排貨ト云フコトニ付テハ満足セズシテ、日支ノ經濟斷交ト云フコトニ彼等ハ最モ力ヲ入レテ民衆ヲ煽動シテ、其様ニ導イテ居ルノデアリマス、デスノ如ク組織的ニ或中心ガアッテ民衆ヲ煽動シテヤリマス以上ハ、支那ノ國民性ト致シマシテハ、民衆ガドコ迄脱線スルカ、我々ハ豫想ガ付キマセヌノデアリマシテ、今後如何ナル事態ガ偶然ニモ突發スルデアラウカト云フコトハ、我々ハ極メテ懸念ニ堪ヘナイノデアリマス、此際ニ於キマシテ、反日會ノ私ノ憂慮ヲ確メル爲ニ反日會ノコトニ付テ少シ申シマスレバ、反日會ハ昨年ノ五月七日ニ於テ上海ニ出來マシタ所ノ上海反日委員會ト云フモノガ其前身デアリマシテ、ソレガ段々變化シテ今日ノ反日會ト相成ッタモノデアアルノデアリマス、デ是ハ其當時國民黨ノ中央黨部ノ旨ヲ承ケテ組織サレタモノデアアルノデアリマシテ、國民黨部ノ一ツノ機關デアアルノデアリマス、政府ト申シマセウカ、免ニ角政府ニ最モ關係アル所ノモノノ、所謂黨部ノ機關デアッテ、是ガ中心トナッテ全國ニ反日會ヲ造ッテ指導スルノデアリマシテ、全國ニ散バツテ居ル所ノ反日會ノ數ハ今日ニ於テハ四百以上ダト云フコトデアアルノデアリマス、正確ノ數字ハ分リマセスケレドモ、蓋シ大體其邊ダラウト思フノデアリマス、最初ハ唯、日貨排斥、又日貨ヲ取扱フ所ノ支那ノ商人ニ向ッテ或種ノ行動ヲシテ居ッタノデアリマス、例ヘバ此日貨ヲ取扱フ商人ガアッタナラバ、其商人ヲ引張ッテ來テ、ソレニ白イ衣ヲ著セテ奸商何ト云フ風ノ著物ヲ著セタリ、或ハ帽子ニ金錢ヲ貪利スルト云フ風ノ字ヲ書イテ白イ帽子ヲ冠ラシテ、ソレデ以テ市中ヲ銅鑼ヲ太鼓ヲ鳴ラシテ、其後カラ荒繩デ以テ腰ヲ縛ッテ引廻ス、此引廻シノ刑ニ處シテ辱シメタ位デアリマシテ、免ニ角支那ノ商人ニ對スル制裁デアリマシタガ、其後ニナリマシテカラハ、遂ニハ日本ノ商人ヲマデ掠奪スルヤウナ風ニ……抑留シ掠奪スルヤウナ風ニ相成ッテ來タノデアリマス、暴力ヲ以テ掠奪スル、此弊ハ其處ラ中ニ及ンデ居ルノデアリマシテ、反日會ハ是等ノ掠奪シタ所ノモノニ對シマシテハ、或ハ之ヲ救國資金ニ充テテ見

タリ、色々ナモノニシマス、若クハ自分ノ私囊ヲ肥スコトニモ使ッテ居ルト云フコトデアアルノデアリマスガ、免ニ角此反日會ナルモノハ何等ノ權限ガナクシテ勝手ニ他人ノモノヲ掠奪シテ泥棒的行爲ヲスルモノデアアルノデアリマスカラシテ、是ハ當然文明國ニ於テハ容ルスベカラザルモノデアアルニ拘ラズ、先程申ス如ク支那ノ國民性、或ハ國民黨部ノ援助ヲ受ケテヤッテ居ルモノデアリマスカラシテ、是ガ中ニ跋扈シテ居ッテ、一番勢力ヲ持ッテ居ルト云フ風ノ狀況デアアルノデアリマス、是等ノ反日會ノ暴動ニ對シテ、政府ハ如何ナル御考ヲ持ッテオ出デニナルカ、又是ガ將來極メテ惡化シタ場合ニ於テハ、非常手段ヲモ執ルト云フ所ノ御考ヲ持ッテ居ラル、カ此邊モ承リタイノデアリマス、或ハ之ヲ緩和スルコトニ於テ如何ナル方法ヲ執ッテオ出デニナルカ、其儘ニシテ置イタナラバ、日支經濟斷交ト云フコトマデ必ズ彼等ハ導クダラウト思ハレル時デアアルカラ、之ヲ緩和スル爲ニドウ云フ事ヲ執ッテ居ラレルカト云フコトモ承リタイ、第三ニ伺ヒタイト思フノハ、今回南京ニ於テ開會サレテ居リマス所ノ支那ノ第三次全國代表會ニ於キマシテ、中央政治會委員ノ賀耀祖氏ハ日本ヲ假想トスル所ノ國防案ヲ提案サレタサウデアアルノデアリマス、賀耀祖氏ハ申ス迄モナク曩ニ濟南ニ於テ元ノ四十軍團長トシテ我が邦人ニ凌辱ヲ加ヘタ所ノ人デアアルノデアリマスガ、此賀耀祖氏ノ提案ガ雷ニ賀耀祖氏一人ノ意見デ、他人カラ共鳴サレナイヤウナ意見デアリマシタナラバ、我々ハ之ヲ問題ト致シマシテ何カスルノハ極メテ大人氣ナコトデアアルノデアリマスケレドモ、是ガ容易ナラザル所ノ背後ノ力ヲ持ッテ居ル、何カ根據ヲ持ッテ居ルト云フコトデアリマシタナラバ、之ニ付テハ十分ニ攻究シナケレバナラナイ必要ガアルト考ヘルノデアリマス、南京政府ガ公刊シテ政府ノ吏員ニ配ッテ居ル所ノ書物ノ中ニ、訓政要書ト云フモノガアルノデアリマス、訓政要書ノ一部分ノ中ニハ內政官員必携ト稱スル書物ガアリマス、是ハ主モナル官吏ガ必ズ持ツベクサレテ居ル所ノ本デアリマスルガ、此書物ノ中ニハ國權回復ト云フ風ナ條項ガアリマシテ、其中ニハ臺灣、琉球、朝鮮ト云フヤウナ風ナ地名ヲ掲ゲテ之ヲ回收シロ、之ヲ回收シロト云フコトヲ訓ヘテ居ルノデアリマス、即チ南京政府ハ朝鮮、臺灣、琉球ト云フモノヲ我國カラ取ッテシマヘト云フコトヲ公文書ヲ以テ、サウシテ支那ノ官吏ニ此思想ヲ注入シテ、官吏カラシテ一般ノ民衆ニ其思想ヲ宣傳スルノデアリマス、尙ホ今回ノ事タルヤ、唯賀耀祖氏ガ突如トシテ提案シタモノデナイ、本年一月ノ南京ノ編遣會議ニ於キマシ

テハ、其事ヲチャント議題ニ供シテ可決シタト云フ話デアルノデアリマス、ソレヲ今回又モウ一遍蒸シ返シタト云フコトデアルサウデアリマス、尙ホ昨年ノ國際聯盟ノ際ニ、支那ノ代表ガ公開ノ席上ニ琉球奪取ト云フコトモ放言シタサウデアリマス、我々ハ是等ノ報道ヲ唯一片ノ笑フベキモノトシテ輕シク扱フベキモノデアルカ、極メテ噴飯ニ堪ヘザル事件トシテ之ヲ唯笑ヒ去ルベキモノデアルカト言ヘバ、必シモサウハイカヌト思フ、兎ニ角政府ガチャント役人ニ向ッテ必携ノ書物トシテ訓ヘ込デ居リマス以上ハ、勿論是等ノ影響ト云フモノハ、相當重大ナモノデアルト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌデアリマス、尙又現ニ最近支那ノ特別市黨部ノ指導委員ト云フモノカラシテ發表シテ居ル所ノ不平等條約研究集ト云フ書物ガアリマス、ソレヲ見マスト云フト、其中ニハ片務的最惠國借款、領事裁判權ヲ回收シロト云フヤウナ風ナコトト、ソレカラシテ租借地ヤ租界、若クハ文化侵略ノ割讓地、屈辱的講和條約鐵道利權云々ヲモ連ネテ、是等ノモノヲ回收シナケレバナラヌト云フヤウナコトヲ盛ニ皆ニ宣傳シテ居ルノデアリマス、即チ我國ガ支那ニ於テ占メテ居ル所ノ權益ヲ之ヲ奪還シナケレバ止マナイト云フ所ノコトヲ飽クマデモ宣傳ヲシ、之ヲ一般ニ普及セシムルト云フコトニ努メテ居ルノデアリマス、政府ト政黨トノ力ヲ以テ之ヲ普及スルコトニ付テ極力ヤツテ居ル譯デアリマス、而シテ斯ウ云フコトガ盛ニナレバナナルホド、我國ニ對スル所ノ支那ノ感情ノ惡クナルト云フコトハ、是ハ想像ニ難クアリマセヌ、兩國民ノ感情ノ疎隔、感情ノ惡化ハドウ云フ風ニナルカト云フコトニ付キマシテハ、將來ニ付テ我々ハ懸念セザルヲ得ナイコトニナツテ居ル、或ハ再ビ國交ノ斷絶トカ、或ハ出兵トカ云フヤウナ風ノ虞ガアリハシナイカト云フコトモ、是モ杞憂トシテ考ヘザルヲ得ナイ狀況ニナツテ居ルノデアリマス、政府ハ是等ノ情勢ヲ何ト御覽ナスツテ、如何ナル方法ヲ盡サレテ居ルカ、政府ノ經綸手段、從來盡サレタルコトニ對シテ承ルコトガ出來タナラバ、非常ニ仕合セト思フノデアリマス、ノミナラズ今回南京政府ト……南京政府ノ軍隊ハ武漢ノ軍ト砲火ヲ交ヘテ居リマス、今日ノ新聞ヲ見マスルト云フト、段々戰亂ノ範圍ガ擴大セラレルト云フ所ノ狀況ヲ來シテ居ルノデアリマス、我々ハ支那ガ益、動亂デアルコトヲ悲シムト同時ニ、尙ホ是ト同時ニ深く懸念シナケレバナリマセヌノハ、南京ノ政府ノ軍隊ガ精銳ヲ舉ツテ此戰争ニ從事シテ居ル以上ハ、上海其他重要都市ニ於ケル所ノ治安ノ維持ト云フモノガ甚ダ薄弱ニナツテ參リマシテ治安

ノ維持ガ薄弱ニナリ、不逞ノ人間ノ取締ガ出來ナイト云フコトニナリマスルト云フト、所謂左派ナリ若クハ共產系ナル人間ガ其間ニ立ッテ策動スルダラウ、現ニ今日ニ於ケル所ノ共產系ノ策動、是ハ反日會ハ共產系ニ依ッテ大イニ操縦サレテ居ル所ノ今日デアルカラシテ、此共產系ノ策動ト云フモノガ、益、ヒドクナツテ來ルダラウ、從テ我國ノ商工業ニ與ヘル所ノ影響ト云フモノハドウデアルカト云フコトヲ懸念セザルヲ得ナイ譯デアリマス、即チ我ガ邦人ニ對スル所ノ身體、財産ニ對スル危害、我國ノ權利、利益ニ對スル所ノ侵害ナルモノガドウナルモノデアルカト云フコトヲ、懸念セザルヲ得ナイ狀況ニナツテ來タノデアリマスルカラ、此機會ニ於キマシテ、政府ノ所信ノアル所、經綸ノアル所ヲ御伺ヒ致シタイト思フノデアリマス

〔國務大臣男爵田中義一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵田中義一君) 只今赤池君ノ御尋ニ對シマシテ、第一ノ問題ニ付キマシテハ、今折角支那ノ關係當事者トノ間ニ折衝中デアリマス

〔御高聲ニ願ヒマス〕ト呼フ者アリ

何レ私共ハ近イ内ニ、是ガ結末ヲ得ルデアラウ、調印ト云フ運ビニナルデアラウト期待ヲ致シテ居リマスルケレドモ、併シ皆様御承知ノ通り兎ニ角物ニ變化ノシ易イ彼國ノ狀況デアリマス、殊ニ昨今ハ第三次ノ大會乃至只今御話ノヤウナ南京武漢ノ間ノ確執ナドノ事態ガアリマスルカラ、茲ニ現實ニ之ヲ調印スルト云フマデハ、私ハ確言ガ出來ナイト云フコトヲ誠ニ遺憾ニ存ズルノデアリマス、併ナガラ其中ニ就キマシテ此軍事行動ニ關スルコトニ付テ、御尋ニ付キマシテハ、私モ斯様ナ場合ニ於テ、又將來ノ我が軍部ノ名譽ノ爲ニモ、苟モ軍部ガ自衛的ニ正當ナル行動ヲ取ツテ、ソレガ爲ニ發生ラシタ其損害ニ對シテハ賠償ヲスベキ筋合ノモノデナイト云フコトダケハ能ク考ヘテ居ルト云フコトヲ申述ベテ置キマス、其彼我ノ間ノ萬般ノ經過ガ如何ナッタカト云フコトハ、茲ニ申述ベル譯ニハ參リマセヌケレドモ、私ノ心持ダケハ只今申シタ通りデアルト云フコトダケヲ御諒解願ヒタイノデアリマス、抑其次ニ於キマスル所ノ反日運動ノコトデアリマス、是ハ如何ニモアナタノ御話ノ通りニ、今日ハ各所ニ此反日運動ト云フモノガ起ツテ居リマスル、固ヨリ大局ニ於テ日支貿易ニ大ナル影響ハナイノデアリマスケレドモ、併シ各所ニ色々ノ事ガ起ツテ日本國民ガ……又當業者ガソレガ爲メ頗ル不愉快ヲ感ジ、又多少ノ損害ヲ受ケルコトガ多イノデアリマスガ、私ハ此反日運動ト云フモノハ、同時ニ……

今日ノ此ノ日支兩國ガ幸ニ協調ガ出來タナラバ、又是等ノ運動ヲ防止スル
ト云フコトニ於テモ有效デアラウト考ヘテ居リマス、併ナガラ是モ申述ベテ
置カナケレバナラヌコトハ、支那ノ中央ノ威令ト云フモノガ地方ニ及バナ
ト云フコトハ、是ハ皆様御承知ノ通りデアリマス、今日ノ國民政府、即チ南京
ノ政府ノ威令ガ何處マデ及ブカト云フコトデアリマス、又所謂黨部ニ對シテ
ドレダケノ權威ガ及ブモノデアルト云フコトハ、是モ皆様大體御想像ニナ
テ居ルコトデアリマスルカラ、果シテ是ガカキリトシタ效果ヲ舉ゲルコトガ
出來ルカ出來ヌカハ別トシマシテ、免ニ角此點ニ於テハ幸ニ日支ノ間ニ協調
ガ出來レバ、其手順ニハナリ得ルデアラウト私ハ今日考ヘテ居リマス、ソレ
カラ上海ノ只今御話ノ新聞ノ記事ニ付キマシテハ、私ハマダ詳細ナル電報ヲ
ヲ受取ッテ居リマセヌ、何レ是ハ能ク取調ベテ更ニ其必要ガアレバ申上ゲルコ
トニ致シマス、昨今ハ頗ル流言蜚語ノ盛ナ折柄デアリマスルカラ、ウカトハ信
ジラレマセヌケレドモ、併シ昨今ノ事情デアリマスルカラ、又ヨリ得ルコト
デアリマス、何レ確實ナ報告ヲ得マシタナラバ其際申上ゲマセウ、ソレカラ
國民會議ニ於テ賀耀祖ト云フ人カラ此日本ヲ敵トスル云々ト云フコトノ提議
ヲスルト云フコトニ付キマシテハ、是ハマダ私ハ左様ナ報告ヲ得テ居リマセ
ヌ、ガ内部ニ於テハヨリ得ルコトデアラウト存ジマス、要スルニ今日ノ此支
那ニ於ケル所謂革命ノ成功ト申シマスルカ、國民黨部ノ殊ニ最モ左ノ方ニ寄
タ意見ヲ持ッテ居ル人ハ、始終排外的言論ヲ以テ、而シテソレニ依ッテ始終此人
心ノ刺激ヲシテ行クト云フコトガ彼ノ人々ノ常套ノ手段ノヤウニ見エルノデ
アル、排日運動ナドト云フコトモ、亦ソレガ如實ニ現ハレタ一端デアリマセ
ウ、デアリマスルカラ、此點ニ付キマシテハ殊ニ赤池君ノ仰セラレルガ如ク
其又背後ニハ、所謂共產主義ヲ保持シテ居ル人々モ亦其背後ニ潜ンデ居ルト
云フコトガアリハスマイカト云フコトノ疑ヲ以テ、始終注意ヲ拂ッテ居ルベキ
デアルト云フコトモ至當ナコトデアラウト存ジマス、私共今日マデ此點ニ於
テハ多大ノ注意ヲ拂ヒ、又其注意カラ出發シテ總テノコトヲ處置シテ來タ積
リデ居リマス

〔議長公爵德川家達君議長席ニ著ク〕

今後ト雖モ、斯ウ云フヤウナ誠ニ我々トシテハ忌ムベキ主義主張ヲ持ッテ居ル
人々ノ此勢力ガ、段々支那ニ發展ヲシテ行クト云フコトハ、我ガ國情ヲ脅ヤ
カスモノデアルト、私共ハ常ニ痛心ヲ致シテ居ルノデアリマス、而シテ最後ノ

御尋ニ對スル南京武漢ノ此關係ト云フコトハ、未ダ全ク戰鬪ヲ開始シタト云
フコトハ出來マスマイト存ズルノデアリマスガ、併シ江西省ノ境ノ方ニハ既
ニ其一部ノ軍隊ハ戰鬪ヲ開始シタト云フコトモ言ッテ來テ居リマス、今後ノ成
行如何ハ、最モ我國ニ重大ナル關係ヲ持ツト存ズルノデアリマス、又其成敗
ニ依ッテハ只今申上ゲマシタヤウナ、即チ我ガ國情ヲ脅威スルガ如キ事態ガ發
生ヲシハスマイカト云フ考デ、今日ハ其點ニ甚大ナル注意ヲ拂ッテ居ルノデア
リマス、要スルニ赤池君ノ御痛心ニナル、即チ單リ反日ト云フ運動ガ唯表面
ニ現ハレテ居ルダケデナク、其反面、其寧ろ裏面ニハ種々ナル痛心ニ堪ヘナ
イ事態ガ伏在ヲシテ居ル、又ソレ等ノ發展ガ將來日本ニ甚大ナル影響ヲ及ボ
スノデアルトシテノ御憂慮ノ點ハ、頗ル御同感デアリマス、又私共ハ其點ニ
於テハ今日ハ十分注意ヲ拂ッテ居リマス、唯一日モ早ク此武漢ト南京ノ間ガ、
眞面目ナル……内亂狀態ニナラナイヤウニ、而シテ今日ノ國民大會ガ無事ニ
終了ヲスルト云フコトニナリマシタナラ、長キ間ノ期待ハ出來マセヌケレド
モ、當面ノ事態ハ是デ大體抑ヘ得ラレコトデアラウト、今、期待ヲ致シテ
居ルノデアリマス、是ダケヲ申上ゲテ置キマス

○赤池濃君 是レ以上多クハ申上ゲマセヌノデアリマス、何分今日ハ支那ノ
狀態ハ非常ニ危機ヲ孕ンデ居ルノデアリマス、又日支ノ關係モ極メテ憂慮ニ
堪ヘナイモノガ澤山アルノデアリマス、ドウゾ此際ハ政府ニ於テ過チト失敗
ヲ繰返サナイヤウニ、國威ヲ損ジナイヤウナ風ニ、又國家ヲ不幸ニ導カナ
ヤウナ風ニ、吳々モ御注意アラント希望スル次第デアリマス、私共ハ支
那ノ上海新聞ヲ見マスルト云フト、日本ノ……帝國ノ外交ヲ左右スルニ一
近道ガアル、即チ中公司ヲイデメレバソレデ日本ノ外交ハ動クト云フヤウナ
風ノ記事ガ出テ居ルノデアリマス、中公司ハ森恪氏ノ經營スル所ノ公司ダサ
ウデアリマス、左様ナ風ノ短評デモ支那人ノ雜誌ニ麗々シク記載サレマシ
テ、帝國ノ外交ヲ安ク見ラレテ居ルノハ、甚ダ我々ノ好マナイ所デアリマス、
當然政府ニ於テハ十分ナル確信ヲ以テ時局ニ處スルヤウ、吳々モ御注意アラ
ンコトヲ希望スル次第デアリマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ハ昭和二年度第一豫備金支出ノ件承諾ヲ求ム
ル件外九件ノ特別委員ニ付託イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第三ヨリ第十二豫算外支出ノ件、承諾ヲ求ム

ル件、衆議院送付、會議、委員長報告

昭和二年第一豫備金支出ノ件、昭和二年特別會計第一豫備金支出ノ件、昭和二年特別會計豫備費支出ノ件、昭和二年豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件追加、昭和二年特別會計第二豫備金支出ノ件追加、昭和二年特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件追加、昭和三年第二豫備金支出ノ件、昭和三年豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件、昭和三年特別會計第二豫備金支出ノ件、昭和三年特別會計豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和四年三月二十三日

右特別委員長

伯爵 松平 賴壽

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵松平賴壽君演壇ニ登ル〕

○伯爵松平賴壽君 只今議題ニナリマシタ、第三、昭和二年第一豫備金支出ノ件其他九件ニ付キマシテ、一括シテ御報告ヲ申上ゲマス、此委員會ハ二十三日、二十四日兩日開キマシタ、質問應答ガゴザイマシテ、昨日全會一致ヲ以テマシテ、之ヲ承諾スベシト云フコトニ委員會ハ決議ヲ致シタ次第ナノデゴザイマス、大略提出ノ理由ヲ一應申上ゲテ置イタ方ガ宜カラウト存ジマス、昭和二年第一豫備金ノ豫算額ハ六百万圓デアリマシテ、昭和二年勅令第六十號ニ依リマシテ、第一豫備金ヨリ補充イタシマシタル主ナル事項ニ付キマシテ申上ゲマスレバ、外國駐在ノ勤務ノ俸給、檢丁及新兵旅費、市町村交付金、海軍主食品購買費等デアリマシテ、豫算全額ヲ支出イタシマシタルデス、各特別會計ニ於キマシテモ、其第一豫備金ヨリ豫算超過ノ支出ヲシタルモノデアルト云フコトデゴザイマス、又昭和三年一月二十一日第五十四回帝國議會ニ於キマシテ、衆議院ガ解散サレマシタ結果、昭和二年ニ於キマシテ支出スル費途ニ對シマシテ、政府ハ已ムヲ得ズ、三年ノ一月二十四日ヨリ同年三月二十八日マデノ間ニ於テ、歲計剩餘金ヲ以テ豫算超過及豫算外ノ支出ヲ致シマシタルモノデアリマス、其事項ノ主ナルモノヲ申上ゲマスレバ、警察費連帶支辨金、諸拂戻及補填金、恩給、衆議院議員總選舉諸費補足、衆

議院議員總選舉通信取扱費等デアリマシテ、其總額ガ一千七百二十三万九千八百九十四圓デアリマス、各特別會計ニ於キマシテモ第二豫備金及豫備金外ニ於テ其歲計剩餘金、或ハ歲入金以テ豫算超過及豫算外ノ支出ヲ爲シタルモノデアリマスレバ、次ハ昭和三年第一般會計第二豫備金ノ豫算額ハ八百萬圓デアリマス、其支出ノ主ナル事項ヲ舉ゲマスレバ、支那事件費、同補足、第十一回國際勞動會議參列費等デアリマシテ、豫算全額ヲ支出イタシマシタルモノデアリマス、次ハ昭和三年第一般會計第二豫備金豫算拂切りニナリマシタルニ付キマシテ、緊急已ムヲ得ザル費途ニ對シマシテ、歲計剩餘金ヲ以テ豫算外ノ支出ヲ致シタルモノデアリマス、其事項ノ主ナルモノハ支那事件費、及同補足、海底電信線修繕費、各省所管ニ互ル火災風水害其他ニ因ル復舊及新營費等デアリマシテ、尙ホ各特別會計ニ於キマシテモ、其第二豫備金及豫備金外ニ於テ豫算外ノ支出ヲシタト云フ説明デゴザイマス、此委員會ニ於キマシテノ主ナル質問ニ付キマシテ二三申上ゲテ見タイト思ヒマス、第一ニ申上ゲマスルノハ、滯納處分ノ費用ト云フモノガ中ニ割合ニ多イ、之ニ付テノ質問應答モゴザイマシタ、又此海軍ノ中ニ於キマシテ主食品購買等ニ付テノ質問ガゴザイマシタ、又支那出兵ニ付テノ質問及其他數々ゴザイマシタガ、最終ニ於キマシテ一委員ヨリ此承諾ヲ求ムル件ヲ決定スル前ニ、一應大藏省ノ意見ヲ聽キタイト云フコトデアリマシテ、前ノ臨時議會ニ於キマシテ或議員ノ一員ヨリ大藏大臣ニ向ヒマシテ、總テ此豫備金以外ノモノヲ支出スルトキハ十分ナル考慮ヲシ、成ルベクサウ云フ手續ヲシナイヤウニシテ貫ヒタイト云フ希望ガアッタサウデゴザイマス、丁度出兵前デアリマシテ、出兵ニ必要ナル費用ヲ大藏省ニ於キマシテ豫算ニ計上シテ置キマシテ、其以外ニハ必要ハナイダラウ、大概是デ宜カラウト云フ考ヘデアッタサウデアリマス、其節ニ若モ是ヨリ殖エル時ガアッタナラバ、豫算外國庫ノ支出、豫備費カラ出シマスレバ、一應然ルベク手續ヲシタラ宜カラウト云フコトヲ、一議員ヨリ大藏當局ヘ向ッテ御話ガアッタデアリマス、ソレニ拘ラズ此豫備金外ノ支出ヲシタト云フコトニ付テハ何カ謂ハレガアルノデハナイカト云フコトノ御質問ガゴザイマシタ、之ニ對シマシテ、大藏省ト致シマシテハ豫算ヲ組ミマシテ臨時議會ノ終リニ於キマシテハ十分デアルト云フ考ヲ持ッテ居ッタノデアリマスルガ、事態已ムヲ得ズ、出兵其他ノ事ニ付テノ費用ガ、已ムヲ

得ズ必要ヲ感ジタ爲ニ、又其處ニ出サナケレバナラスト云フコトニナツタト云フ謂ハレヲ話サレマシテ、其質問ニ御答ニナリマシタ、其質問者モ略、ソレデ諒解サレタヤウニ見受ケラレタノデアリマス、其結果或一委員ハ、此議案ニ付キマシテハ餘リ好シデ承諾ヲ與ヘルノデハナイガ、已ムヲ得ズ承諾ヲ與ヘルト云フ一委員ガゴザイマシタ、他ノ委員ニ於キマシテハ何モ意見モナク、ソレニ承諾ヲ與ヘルト云フコトニナリマシタ、其結果全委員ノ方ニ於キマシテ全部ヲ承諾スルト云フコトニナリマシタカラ、右御報告ヲ致シテ置キマス

○議長(公爵徳川家達君) 只今松平委員長ノ一括セラレテ報告セラレマシタ各案ニ、承諾ヲ與フルコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十三、衆議院議員選舉法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

衆議院議員選舉法中改正法律案
右本院提出案及送付候也

昭和四年三月二十二日

衆議院議長 公爵徳川家達殿
川原茂輔

衆議院議員選舉法中改正法律案

衆議院議員選舉法中左ノ通改正ス

第三條第一項ニ左ノ但書ヲ加ヘ第二項中「郡市」ヲ「前項」ニ改ム

但シ郡市ノ區域ヲ分チテ選舉區ヲ設ケタル場合ニ於テハ其分チタル區域ヲ以テ開票區トス

第五十八條第一項第一號及第二號ヲ左ノ如ク改ム

- 一 一支應管内又ハ一市一選舉區タル場合ニ於テハ其ノ支應長又ハ市長
- 二 一選舉區數支應管内、數市又ハ支應管内及市ニ涉ル場合ニ於テハ關係支應又ハ市長ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者

第五十九條中「縣廳」ヲ削ル
第七十五條第一項中「第七十九條第六項」ヲ「第七十九條第五項」ニ改ム
第七十九條第一項ヲ削リ第五項ヲ左ノ如ク改ム
地方長官ハ第一項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル場合ニ於テ第二項ノ規定ノ適用アルトキ及同一人ニ關シ第七十五條ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキヲ除クノ外第一項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ補闕選舉ヲ行ハシムヘシ
第四百四十四條ノ二中「又ハ島廳管内」及「又ハ島司」ヲ削ル
第四百四十四條ノ三第一項中「北海道廳支應長」ヲ「支應長」ニ改ム
第四百四十五條第二項ヲ左ノ如ク改ム
市制第六條ノ市及市制第八十二條第三項ノ市ニ於テハ本法中市ニ關スル規定(第十二條中市ニ關スル規定ヲ除ク)ハ區ニ、市長ニ關スル規定ハ區長ニ、市役所ニ關スル規定ハ區役所ニ之ヲ適用ス

別表

東京府 選舉區 議員數

第一區	麹町區 小石川區 牛込區	三
第二區	四谷區 麻布區 赤坂區	二
第三區	芝區 京橋區 日本橋區	三
第四區	深川區 本所區 淺草區	三
第五區	神田區 下谷區 本郷區	三
第六區	中野區 杉並區 井荻區	二
第七區	豐多摩郡ノ内 大久保町 落合町	二

第八區	豐多摩 郡ノ内	澁谷町、 千駄ヶ谷町、 代々幡町、 淀橋町	二	人
第九區	住原郡 ノ内	大崎町、 世田ヶ谷町、 目黒村、 玉川村、 東調布町、 駒澤町、 馬込町	二	人
第十區	住原郡 ノ内	品川町、 大森町、 六郷町、 入新井町、 池上町、 矢口町	二	人
第十一區	北豐島 郡ノ内	板橋町、 志村町、 高田町、 上板橋村、 上練馬村、 下練馬村、 大泉村	二	人
第十二區	北豐島 郡ノ内	南千住町、 三河島町、 瀧野川町、 岩淵町、 王子町	三	人
第十三區	南足立 郡	南葛飾市、 八王子市、 南多摩郡、 西多摩郡、 北多摩郡	一	人
第十四區	南葛飾 郡	南足立郡、 南葛飾市、 八王子市、 南多摩郡、 西多摩郡	三	人
第十五區	南葛飾 郡	南足立郡、 南葛飾市、 八王子市、 南多摩郡、 西多摩郡	一	人
第十六區	北多摩 郡	北多摩郡、 西多摩郡、 南多摩郡、 東多摩郡、 愛宕郡	二	人
第一區	上野 區	上野區、 中野區、 下野區、 東野區、 葛野區	二	人
第二區	中野 區	中野區、 下野區、 東野區、 葛野區、 愛宕郡	三	人
第三區	愛宕 郡	愛宕郡、 葛野區、 中野區、 下野區、 東野區	一	人

第 十 五 區	第 十 四 區	第 十 三 區	第 十 二 區	第 十 一 區	第 十 區	第 九 區	第 八 區	第 七 區	第 六 區	第 五 區	第 四 區	第 三 區	第 二 區	第 一 區	大 阪 府	第 七 區	第 六 區	第 五 區	第 四 區											
〔岸和南〕	〔岸和北〕	〔堺河内〕	〔南河内〕	〔中河内〕	〔北河内〕	〔三島能〕	〔豐淀川〕	〔西淀川〕	〔住吉成〕	〔東成〕	〔天王寺〕	〔浪速〕	〔南〕	〔此北花〕	〔東〕	〔港西〕	〔熊野〕	〔竹野〕	〔中謝〕	〔與佐〕	〔加鹿〕	〔何田〕	〔天井〕	〔船桑田〕	〔北桑田〕	〔南桑田〕	〔相樂〕	〔綴喜〕	〔久世〕	〔宇治〕
一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	二 人	二 人	二 人	二 人	一 人	一 人	一 人	三 人	一 人	三 人		一 人		二 人		一 人		一 人		一 人		一 人		一 人		

兵	第	第	第	第	第	第	神
庫	七	六	五	四	三	二	奈
縣	區	區	區	區	區	區	川
	足	中	津	久	都	鶴	磯
	柄	久	愛	鎌	橘	神	保
	下	甲	高	三	川	奈	土
	郡	座	倉	須	崎	見	ケ
	郡	井	岐	賀	市	川	谷
	郡	郡	郡	郡	市	區	區
	一	一	二	二	一	一	三
	人	人	人	人	人	人	人

高都篠八大新河岩味鍛畑五上稗原森小	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	熊	荳	荳	荳	荳	荳	荳	荳	筒	脇	割	宮	上
	野	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	內	合	合	合	合	合	合	井	濱	塚	本	上
	濱	濱	磯	磯	御	小	雲	琴	二	布	生	真	南	北	吾	荳	神	旗	熊	八	東	荳	荳	海	通	坂
在	濱	邊	邊	幡	上	幸	柄	旭	緒	宮	引	田	砂	町	町	妻	日	尾	塚	橋	雲	榮	國	香	濱	口
治																										
羽賀原幡石家原屋泥屋原毛野田田	町	通	通	通	通	通	通	通	町	町	町	町	通	通	通	通	通	町	通	通	通	通	通	通	町	通

三
人

[illegible]

[illegible]

第 六 區	第 五 區	第 四 區	第 三 區	第 二 區	第 一 區	三 重 縣	第 四 區	第 三 區	第 二 區	第 一 區	奈 良 縣	第 六 區	第 五 區	第 四 區	第 三 區	第 二 區
〔南牟婁支廳管内〕	〔志摩會田市〕	〔飯氣南郡〕	〔員辨名郡〕	〔四日重市〕	〔河鈴一安津〕		〔吉宇野郡〕	〔高南北葛市〕	〔宇磯陀城郡〕	〔生山邊上良市〕		〔那鹽谷郡〕	〔安足利市〕	〔上郡〕	〔下郡〕	〔芳賀郡〕
一	二	一	一	一	二		一	一	一	二		二	二	一	二	一
人	人	人	人	人	人		人	人	人	人		人	人	人	人	人

愛知縣																		第七區													
第一區	第二區	第三區	第四區	第五區	第六區	第七區	第八區	第九區	第十區	靜岡縣				第一區	第二區	第三區	第四區														
阿賀郡	名古屋	中區	南區	東區	西區	愛知郡	春日井	東春日井	西春日井	知多郡	丹羽郡	栗宮市	中島市	海部郡	碧海郡	岡崎市	額田市	加茂市	加茂市	豐橋市	美名郡	八幡市	寶飯市	南設樂郡	北設樂郡	清水市	安倍郡	富土郡	沼津市	駿東郡	志太郡
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

岐				滋						山															
第	阜	第	第	第	第	第	賀	第	第	第	梨	第	第	第	第										
一	縣	五	四	三	二	一	縣	三	二	一	縣	八	七	六	五										
區		區	區	區	區	區		區	區	區		區	區	區	區										
岐山稻武				伊東阪		犬愛神蒲		野甲栗		高滋大		北南		南西東		中北東西甲		田賀濱		引濱磐		周小榛			
上儀縣葉阜				香淺田		上知崎生		洲賀太		島賀津		都都		巨八八		巨巨山山		府		方茂松		佐名田		智笠原	
郡郡郡郡市				郡郡郡		郡郡郡		郡郡郡		郡郡市		郡郡		郡郡郡		郡郡郡		郡市		郡郡市		郡郡郡		郡郡郡	
三				一		一		一		一		一		一		三		二		一		三		二	
人				人		人		人		人		人		人		人		人		人		人		人	

[illegible]

[illegible]

山口縣									廣島縣					
第一區	第八區	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	
吉敷郡 佐波郡 美禰郡	神石支廳管内 甲奴郡 蘆品郡	雙比婆郡	尾道市 福山市 御調郡 深安郡 沼隈郡 世羅郡	賀茂郡	豐田郡	高山縣 山縣郡	吳藝郡	安佐郡 佐伯市	廣島市	津田市	眞庭郡	川上房上郡	小月郡 後月郡	倉窪敷市 都備郡 古口郡 淺口郡
二	一	一	三	一	一	一	二	三	一	一	一	一	二	
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	

第 二 區	第 一 區	福 岡 縣	第 四 區	第 三 區	第 二 區	第 一 區	高 知 縣	第 六 區	第 五 區	第 四 區	第 三 區	第 二 區	第 一 區	愛 媛 縣	第 四 區	第 三 區	第 二 區
			福 早 良 岡	高 吾 岡	長 岡	香 美 岡		西 宇 和 郡	宇 和 島 市	喜 浮 多 郡	上 摩 居 郡	宇 新 桑 郡	周 越 智 郡		伊 豫 山 市	松 泉 市	綾 歌 郡
			遠 賀 郡	八 幡 市	若 松 市	宗 像 郡		東 宇 和 市	宇 和 島 市	喜 浮 多 郡	上 摩 居 郡	宇 新 桑 郡	周 越 智 郡		伊 豫 山 市	松 泉 市	綾 歌 郡
二 人	三 人	一 人	一 人	二 人	二 人	一 人	一 人	二 人	一 人	一 人	二 人	二 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人

[illegible]

第五區	薩摩郡	出水	二人
第六區	伊佐郡	始良	二人
第七區	肝屬郡	大島支廳管内	三人
沖繩縣			
第一區	那覇市	首里	三人
第二區	宮古支廳管内	島尻支廳管内	三人
第三區	八重山支廳管内	中頭郡	二人
北海			
第一區	札幌市	札幌支廳管内	一人
第二區	石狩支廳管内	空知支廳管内	一人
第三區	旭川市	上川支廳管内	三人
第四區	宗谷支廳管内	留萌支廳管内	一人
第五區	網走支廳管内	釧路支廳管内	二人
第六區	釧路市	釧路支廳管内	一人
第七區	根室支廳管内	河西支廳管内	一人
第八區	室蘭市	釧路支廳管内	一人
第九區	釧路支廳管内	釧路支廳管内	一人
第十區	函館市	函館支廳管内	三人
第十一區	渡島支廳管内	後志支廳管内	二人
第十二區	小樽市	小樽支廳管内	一人

本法ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

○議長(公爵徳川家達君) 是ニハ數多ノ質疑ノ通告者ガゴザイマス、順次通告順ニ依リマシテ發言ヲ許シマス、藤澤利喜太郎君ノ登壇ヲ望ミマス

〔藤澤利喜太郎君演壇ニ登ル〕

○藤澤利喜太郎君 會期切迫ノ折柄デアリマス、尙ホ其上ニ私ノ後トテ質問ヲナサル方モ澤山アル譯デアリマスカラ、成ルベク簡單ニ申上ゲル積リデ居リマス、併シドウモ時間ニ制限ガアリマスト、入學試験デモ受ケルヤウナ工合デ却テ私ノ考ヲ明瞭ニスルコトガ出來ナイカト思ヒマスカラ、甚ダ勝手デハゴザイマスガ、サウ云フ考ヲ總テ省イテ陳述イタスコトノ御許ヲ得タイノデアリマスツレデ此案ニ付キマシテハ、細カイコトニ付キマシテハ政府委員ノ方ヲ煩シタイト思フデアリマス、衆議院提出案デアリマシテ他ニ仕方モナイコトト思フデアリマス、併シ一、二ノ事柄ニ付キマシテハ御迷惑ナガラ總理大臣閣下ノ御答辯ヲ煩シタイノデアリマス、此案ハ憲法第三十八條ニ依ル衆議院提出ノ案デアリマシテ、政友會ト新黨トノ共同提案デアリマス、併シ本黨ノ議員數ハ政友會ノ議員數ノ十分ノ一位ニ過ギナイノデアリマスカラ、大體ニ於テ之ヲ政友會ノ案ト見マシテモ宜イカト思フデアリマス、衆議院ノ委員會ニ於キマシテ、政友會ノ方ニ答辯ノ衝ニ當ッテ居ラレタヤウデアリマス、十七日ノ委員會ニ於テ此案ハ政友會代議士會ノ承認ヲ經タモノデアルト云フ御答辯ガアリマシタ、翌十八日ノ、即チ最終ノ委員會ニ於テ田中首相ハ本改正案ノ提出ニ付テ承認ヲ求メラレタノデ、總裁トシテ承認シタ、斯ウ云フ御答辯ガアリマス、尙又首相ハ本案ガ貴族院ニ廻付サレ、バ、政府ハ衆議院デ十分ニ審議セラレタ趣旨ヲ以テ答辯スル、斯ウ述ベテ居ラルルデアリマス、サウ云フヤウナ譯デアリマスカラ、此案ハ議院提出案デアアリマスガ、准政府案、即チ形式ハ議院提出案デアリマスガ、實質的ニハ非常ニ政府案ニ近イモノデアルト考ヘテ差支ナイカト思フデアリマス、ソレ故ニドウゾ私ノ質疑ニ對シマシテモ、御腹藏ナイ十分ニシテ明瞭ナル御答辯ヲ得タイノデアリマス、申スマデモナク此改正案ノ眼目トスル所ハ所謂別表ノ改正デアリマス、唯別表ト申シマスレバ輕イヤウニ聞エマスガ、實ハ選舉法中最モ重要ナルモノデアリマシテ、其精髓骨子デアルト言ッテモ宜イノデアリマス、衆議院議員選舉法ハ憲法附屬ノ大切ナ法律デアリマス、外國ニハ

選舉法ノ大綱ヲ憲法其物ノ中ニ入レテ居ル、サウ云フ國モ澤山アルノデア
リマス、カルガ故ニ選舉法ノ改正ト云フコトハ最モ大切ニ、最モ慎重ニ取扱
ハレナクテハナラナイノデアリマス、即チ政府案トシテ先以テ樞密院ノ御諮
詢ヲ仰ギ、ソレカラ議會ヘ提出スルコト云フ手數ヲ履ムコトガ非常ニ望マシ
ノデアリマス、明治三十三年ノ山縣内閣ノ改正、大正八年ノ原内閣ノ改正、
大正十四年ノ加藤高明内閣ノ改正、其外、ソレ程重要ナラザル改正ト雖モ、
郡役所ノ廢止ニ伴フ大正十五年ノ小改正ヲ殿リト致シマシテ、何レモサウ云
フ鄭重ナル手續ニ依テ改正セラレタノデアリマス、ソレガ今日迄ノ慣例デア
リマシテ、選舉法ノ重大ナル性質ニ鑑ミマシテ、サウ云フ慣例ハ益々根ヲ下
シテ、サウ云フ慣例ガ忠實ニ遵奉セラレムコトヲ私ハ切ニ希望スルノデアリ
マス、選舉法改正案ヲ慎重ニ丁寧ニ周密ニ調査審議スルコトハ、貴族院ノ重
要ナル使命ノ一ツデアルト確信スルモノデアリマス、此事ニ付キマシテハ、
廣イ世ノ中ニハ途方モナイ間違ッタ考ヘニ彷徨ッテ居ル人モアルヤウデアリマ
ス、尙ホ此事ニ付テハ後ニ稍、詳シク述ベル積リデアリマス、ソレハソレトシ
テ會期ノ終了ガ非常ニ切迫シタ今日、假令幾日カ會期ノ延長ト云フヤウナコ
トガアリマシテモ、十分ニ此改正案ヲ審議スルコト云フコトハ、人間のニ殆ド
不可能デアルト思ハレル

〔ヒヤノ「ト呼フ者アリ」〕

純然タル一ツノ假設ト致シマシテ、此案ガ貴族院ヲ通過シタト致シマスル、
勿論是ハ一ツノ假設デアリマス、サウ致シマス、政府ハ樞密院ニ御諮詢ヲ
仰ガナクテハナラナイコトト思ハレマス、其場合樞密院ニ於ケル審議ニ難キ
ヲ強フルモノ、非常ナル難キヲ強フルモノガアルト云フコトハナイカト云フ
コトヲ、私ハ竊ニ心配スルノデアリマス、又政府ニ於キマシテモ必ズヤ不本
意ニ思ハレルコトト思フノデアリマス、次ニ此案ガ通過シナカッタ場合ヲ考ヘ
テ見タイ、此案其儘デハナイカモ知レマセス、併シ此案ト大同小異ノ案ガ此
冬ノ、即チ第五十七議會ニ擡頭スル可能性ガアルヤウニ思ハレルノデアリマ
ス、未來ノコトハ人間ニ分ルベキ筈モナイノデアリマス、ソレ故ニ是モ單ナ
ル假設ニ過ギナイノデアリマスガ、其時マデ現内閣ガ續イタト致シマシタナ
ラバ、其時ニサウ云フ案ガ慣例ニ從ヒ政府案トシテ提出セラレンコトヲ豫メ
今カラ希望シテ置クノデアリマス、過日モ首相ハ當議場ニ於テ、自分ハ總理大
臣デアルト同時ニ政友會ノ總裁デアルト言ハレ、又其後自分ハ政黨ヲ率キテ

行ク、政黨ニ引摺ラレテ行クト云フヤウナコトハナイ、自分ガ政黨ニ引摺ラ
レテ行クヤウナコトガアッタナラバ、其時ハ最早自分ハ總裁デハナイト云フ秋
霜烈日ノ凜乎タル決心ヲ御述べニナッタ記憶シテ居リマス、カルガ故ニ首相
ノ御考一ツデ此事ハ立派ニ出來ルコトデアルト信ズルノデアリマス、即チ現
内閣ガ第五十七通常議會マデ續イタト致シマシテ、其時ニ政友會ニ於テ本案
ト大同小異ノ選舉法改正案ヲ提出シタイト云フ希望ガアッタ場合ニハ、必ズ政
府案トシテ提出スル、サウ云フ御言明ヲ得ルコトガ出來ルヤ否ヤト云フコト
ヲ先以テ御伺ヒシタイノデアリマス、何レ今朝ノ新聞紙ニ依ッテ見マス、ト
フト、既ニ此御意嚮ハ田中首相ニアラセラレルヤウニ實ハ承ッテ……从聞シ
テ居ルノデアリマス、併シ尙ホ念ノ爲ニ此事ニ付テ明確ナル首相ノ御言明ヲ
得テ置キマシタラバ大變仕合セト思ヒマス、多分御答ノアルコトト存ジマシ
テ一旦降壇ヲ致シマシテ、首相ノ御答ヲ得テカラ本質問ニ這入リタイト存ジ
マス

〔國務大臣男爵田中義一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵田中義一君) 只今藤澤博士ノ御尋デアリマス、實ハ此選舉
法ノ改正ト云フコトニ付キマシテハ、私共モ現行法ノ選舉法ガ完璧ナルモノ
トハ考ヘテ居リマセス、故ニ政府ニ於キマシテモ、之ガ改正ト云フコトニ付
テ研究ヲ致シテ居ッタノデアリマス、折柄今回議院ヨリ提出セラレタノデア
リマス、此衆議院カラ送付セラレマシタ此案ガ如何ニナリマスルカハ、私ガ
茲ゲ申ス自由ヲ得ヌノデアリマスガ、又申ス必要モナイト存ジマスルガ、私
ハ只今申上ゲマシタヤウニ此選舉法ト云フモノハ、政府ニ於テ折角調査研究
中デアルノデアリマスルカラ、イツカハ此研究調査ヲシテ居ル其案ヲ以テ皆
様ニ御協議ヲ致シタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、此衆議院カラ送付セ
ラレタ案其モノガ、ドウナルカ斯ウナルカハ、是ハ別問題トシテ、豫テ私ハ
左様ナ考ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

〔藤澤利喜太郎君演壇ニ登ル〕

○藤澤利喜太郎君 只今私が總理大臣ニ御願シマシタノハ、此案ト大同小異
ノ案ガ次ノ議會ニ問題トナルヤウナ時ニハ、必ズ政府案トシテ出スト云フ御
言明ヲ得タカタノデアリマスガ、丁度私ノ希望スルヤウナ御言明ハ得ラレナ
カタノデアリマスガ、併シ是ハ強ヒテ御請求スル次第モナイノデアリマ
ス、又御請求スルコトモ出來ヌト思ヒマス、併シ若シ得ラレタトシマシテ、

尙ホ斯ウ云フコトヲ申上ゲタイノデアリマス、田中首相ハ今後長ク政友會ノ總裁ヲシテ居ラル、コト、思ハレマスガ、將來ノコトハドウモ分ラヌ、萬一田中男ガ總裁ヲ辭サレルヤウナコトガアツタ場合ニハデス、只今御述べニナリマシタコト、又假ニ私ガ申シタコトニ對シテ御答ヲ得タトシテ居タナラバデス、多分……ハツキリ御答ハナカッタノデアリマスガ、御意中ニハアッタノデハナイカト思フノデアリマス、其邊ノコトヲ能ク後繼者ノ總裁ニ引繼ガレムコトヲ希望スルコトニ致シマス、勿論是ハ單ニ希望ニ止メテ、敢テ御答辯ヲ煩ハス次第デハナイノデアリマス、又チヨット序デナガラ茲ニ述ベル御許シヲ得タイノデアリマス、ソレハ先頃衆議院議員ノ黨籍變更ニ關スル法律案ト云フモノヲ、民政黨ノ少壯議員カラ提出スルトカ、シナイトカ云フヤウナ話ヲ聞イタコトガアルノデアリマス、私ハ黨籍變更ト云フヤウナコトニ付テハ、條文ノ末ヲ以テ律スベキモノデハナイ、必ズ是ハ良イ慣例ニ依ラナケレバナラスト云フ信念ヲ持ッテ居リマスカラ、此案ニハ反對デアリマスガ、マア其事ハ別問題ト致シマシテ、天下ハ廻リ持チ、他年一日民政黨ノ政府ガ出來タ場合ニ、最近黨籍變更ト云フヤウナコトニ付テ、苦イ經驗ヲ有スル民政黨カラシテ、ソシナ案ガ出ナイトモ限ラヌノデアリマスガ、左様ナ場合ニ於キマシテモ、必ズ選舉法ニ關スル所ノ改正案ト云フモノハ、改正案ハソレハ小サイモノト雖モ、總テ前申シマシタヤウナ樞密院ノ御諮詢ヲ經テ、然ル後議會ニ提出スルト云フコトニナラムコトヲ、今カラ雲カ霞カノ將來ノ、民政黨ノ政府ニ對シテ希望ヲ致シテ置ク次第デアリマス、尙ホ茲デ申上ゲタイコトハ衆議院ノ委員會ノ、最終日、即チ十九日ニ一委員ヨリ提出者ハ政友會ノ黨議トシテ提出シタト言ハレルガ、内務大臣モ賛成シタカト云フ問ニ對シテ、望月内相ハ其通リト御答ヘニナッテ居ルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ、此案ハ考ヘレバ考ヘル程政府案ニ近イモノデアアル、實質的ニハ政府案ト云ッテモ宜シイノデアリマス、サウ云フヤウナ譯デアリマスカラ、ドウカ政府ニ於キマシテモ、十分ニ腹藏ナイ御答辯ノアラントヲ希望スル、勿論細カイ事ニ付キマシテハ内務大臣ナリ、或ハ政府委員ノ方カラ御答辯ヲ煩ハシマスレバ、ソレデ満足スル次第デアリマス、是カラ質問ニ入リマス、其前提ト致シマシテ、私ガ貴族院ノ一議員トシテ質問ヲ致シマスニ付テノ心掛、信念ヲ述べタイト思フノデアリマス、「ジョン・スチュワード・ミル」ハ文久元年ニ出版セラレマシタ彼ノ名著ノ中ニ於テ、斯ウ云フ事ヲ言ッテ居ルノデアリマ

ス、「人ニ賢愚ノ差別ノアルハ明瞭ナル事實ダ、然ルニ何人モ平等ニ唯一票ノ投票權ヲ有ッテ居ルト云フコトハ不合理デアアル」斯ウ云フ、是ハ如何ニモ尤モノ話デアアル、併ナガラ人ノ賢愚ヲ簡單明瞭ニ差別スルト云フコトハドウシテモ出來ナイノデアリマス、ソレ故ニ已ムヲ得ズ國民ハ何人ト雖モ平等ノ投票權ヲ有ッテ居ルコトニナリマシテ、選舉權擴張ノ終局ガ普選トナッタノデアリマス、「ミル」ハ又斯ウ云フコトヲ言ッテ居リマス、「人ガ自己ノ信任スル何人カニ投票スル、其公明正大ナル行爲ヲ祕密ニシナケレバナラスト云フ理窟ハ何處ニモ無イ」斯ウ云フコトヲ言ッテ居ルノデアリマス、是モ正論デアリマスガ、人間ガ弱點ナルモノヲ有ッテ居リマス限リハ、到底實際ニ行ハレナイノデアリマス、外國ナドデハ投票ハ必ズ祕密ニスルト云フコトヲ憲法ノ中ニ書イテアルモノサヘアルノデアリマス、外交問題ハ政黨政派ニ超越スベシト、是モ正論デアリマス、併シ或ハ自己一流ノ外交政策ヲ他人ニ押賣スルヤウナ用ニ供セラレ、或ハ政界ノ離合聚散ノ動機ヲ表面的ニ粉飾スルノ好辭柄ニ濫用サレルト云フガ如キコトモ、浮世ノ常態ニ於テハ、蓋シ避クルコトノ出來ナイコトデアアラウト思ヒマス、申ス迄モナク代議政治ハ言論ノ政治デアリマス、議院ハ公明正大ノ議論ノ府デナクテハナラナイノデアリマス、知ラヌ存ゼヌ、或ハ調査中、物言ヘバ唇寒シ、或ハ顧ミテ他ヲ言フト云フヤウナコトデハ、代議政治ハ到底行ハレナイノデアリマス、十分ニ公明正大ナル議論ヲ闘ハシ、サウシテ最後ハ道理ニ忠實ナ多數決ノ判斷ニ依ルノガソレガ理想デアリマス、併ナガラ是モ實際ニ於テハ中々ニ行ハレナイノデアリマス、是ハ獨リ我國ニ限ラナイノデアリマス、先以テ無理ヤリニ多數ヲ作ッテ置イテ、ソレカラ勝手ナコトヲスルト云フノデハ、善イ政治ハ到底行ハルベキ筈ハナイノデアリマス、不自然ナル多數ト云フヤウナコトハ、我々ガ從前カラモ屢々聞イタコトデアリマスガ、ソレガ昂ジマシテ、最近ハ誠ニ聞クモ忌ハシイ偽造多數トカ捏造多數トカ云フヤウナコトヲ聞クノハ、此上モナイ遺憾ノ次第デアリマス、併シ其多數ガ不自然ナル多數デアリマシテモ、又偽造多數ノ疑ガアリマシテモ、尙且ツ多數決ニハ從ハナケレバナラナイノデアリマス、然ラザレバ代議政治ナルモノハ根柢カラ崩レテシマフノデアリマス、此傾向ガ餘リ極端ニ走リマス時ニハ、其時ニハ代議政治ガ危機ニ頻スルモノデアアルコトハ申ス迄モナイ事デアリマス、故ニ如何ナル政治組織ニ於キマシテモ、多數ノ橫暴ニ對スル萬已ムヲ得ザル場合ニ於ケル制裁ト云フモノハ必ズ設ケテアル

ノデアリマス、ソレハ外國ノ例ニ付テ申シマスレバ、國民投票、或ハ「イニシエチイヴ」トカ、或ハ「ヴェート」權、即チ拒否權ト云フヤウナモノガソレデアリマス、此邊ノ意味ヲ明カニスルガ爲ニ一例ヲ舉ゲテ見マスレバ、戰後ノ獨逸ハ一院制度ノ國デアリマス、併シ此一院ノ多數ガ若シ亂暴ナ事ヲ致シマシタナラバ、聯邦評議會ト云フモノガアリマシテ、其聯邦評議會ト云フモノガ、其獨逸議院ノ多數決ノ議決ヲ拒否スルノ權能ヲ有ッテ居リマス、大統領ハ拒否ノ權能ヲ有ッテ居リマセスガ、之ヲ國民投票ニ付スルト云フコトヲ提議スル提議權ヲ有ッテ居ルノデアリマス、マア其様ナ私ノ意味ヲ明カニスル例モ澤山アリマスガ、時間ヲ省ク爲ニ總テ略シマス、偉大ナル權威ヲ有スル衆議院ニ於ケル多數、其多數ナルモノノ性質ヲ良クスルコトハ、吾人ガ何事ヲ措イテモ圖ラナケレバナライノデアリマス、而シテ衆議院議員選舉法ハ、此多數ノ根柢ヲ成スノデアアル、故ニ選舉法改正ト云フコトノ重大ナル性質ガ其處ニ存シテ居ルノデアリマス、衆議院議員ノ方々ハ、何レモ賢明ナル方々デアリマセウガ、衆議院議員タルコト、ソレ自身ニ重大ナル關係ノアル選舉法ヲ議スルニ當リマシテ、我田引水ノ考ヲ全然省イテシマヘト云フコトハ、是ハ人間性ヲ無視スルモノデアリマス、故ニ選舉法改正ニ關係シマシテハ、其多數決議ナルモノガ或ハ不公平デハナイカト云フ疑念ヲ懷カシムルニ十分ノ餘地ガアリマス、是ハドウシテモ公平ナル第三者ノ慎重ニシテ周密ナル檢討ヲ要スルモノデアリマス、申ス迄モナク衆議院ハ衆議院ノ衆議院デハアリマセス、日本帝國ノ衆議院デアアル、即チ恰モ貴族院ハ貴族院ノ貴族院ニアラズ、日本帝國ノ貴族院デアアルト同ジコトデアリマス、貴族院ノ使命ハ伊藤公ノ憲法義解中、憲法第三十四條ノ解釋ニ書イテアル通りデアリマス、申ス迄モナク豫算ノ先議權ノ外ハ兩院平等ノ權限ヲ有ッテ居ルモノデアリマス、又同一ノ權限ヲ持テ居リマセスデハ、到底第二院ノ使命ヲ完ウスルコトハ出來ナイ、其事ハ英國ノ實例ガ明カニ證明シテ居ルノデアリマス、併シ貴族院ノ構成ノ性質ニ鑑ミ、又貴族院ニ解散ナキコトヲ顧慮シテ、同一ノ權限ヲ有スルコトニ付テハ、貴族院ハ常ニ滿ヲ持シテ放タル態度ヲ以テ、普通一般ノ場合ニハ出來ルダケ衆議院ノ多數決議ヲ尊重シナクテハナラナイノデアリマース、然ラザレバ我が二院制度ハ恰モ首尾兩頭ノ蛇ノ如ク、憲政ノ圓滿ナル運用ト云フコトハ到底望マレナイノデアリマス、併シ其處ニハ決シテ濫用シテハナラナイ例外ガアリマス、ソレハ衆議院ノ多數決議ガ法外ノ無理ヲシ、極

端ナル不合理ヲ包藏スル場合デアリマス、サウ云フ場合ニ於テデス、國民投票トカ「イニシエチイヴ」トカ、或ハ拒否權トカ云フヤウナコトノナイ我國ノ政治組織ニ於キマシテ、其橫佚セル衆議院ノ多數決議ニ對シテ制裁ヲ加ヘ得ルモノハ、實質的ニ貴族院ヨリ外ニハナイノデアリマス、併シ橫暴デアルトカナイトカ云フコトニ付テハ、種々解釋ノ餘地ガアルノデアリマス、其餘地ヲ全ク無クナサスルト云フコトハ、是ハ不可能ナコトデアアル、唯一ツ此衆議院議員選舉法、若クハ其改正ニ付キマシテハ、人間ガ神様デナイ限りハ、其處ニ先天的ニ多數黨ノ我田引水ノ不合理ガ含マレテハ居ナイカト云フ、十二分ノ懸念ガアルノデアリマス、カルガ故ニ今回ノ案ニ限ラズ、總テ選舉法ハ、贊否ハ別問題ト致シマシテ、貴族院ハ其内容ヲ周到ノ用意ヲ以テ、丁寧綿密ニ調査吟味シ、慎重ニ審議シナケレバナライノデアリマス、斯ノ如キハ實ニ貴族院ノ最モ重大ナル使命、サナクモ最モ重大ナル使命ノ一ツデアリマス、然ルニ世ノ中ニハ本來ナラバ選舉區制ノ如キハ、衆議院ヲ主トスルモノデアアルカラ、衆議院ヲ曲リナリニモ通過シタ以上ハ、貴族院トシテハ、政治道德上餘リ立入ッテ論議スベキデナイ、無難作ニ通過セシムベキモノデアルト、サウ云フヤウナ話ガ湧イテ居ルノデアリマス、凡ソ世ノ中ニ是ホド間違ッタ、是ホド似テ非ナル考ヘハ稀デアルト思ハレル、選舉區制ハ周到綿密ニ精査シ、サウシテ不偏不黨公正ナル判斷、人間のニ可能ナル最大限度ニ於テ、公正ナル判斷ヲ下シ得ルモノハ、我國ノ現在ノ政治組織ニ於キマシテハ、貴族院ヲ外ニシテハ實質的ニハナイノデアリマス

「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ

綿密ナル審議、公正ナル判斷ノ結果トシテ、否決スベキモノデアルト云フ結論ニ達シマシタナラバ、勿論否決シテ差支ナイノデアリマス、サウ云フ前例モアリマス、明治四十四年第二十七議會ニ於テ、日向輝武氏外二十一名提出ニ係ル普選案ハ、衆議院ニ於テハ可決セラレタノデアリマスガ、貴族院ニ於テハ滿場一致否決ニナッタノデアリマス、又現行法ノ普選案ノ如キモ、大正十四年ノ第五十議會ニ於キマシテ、殆ド不成立ニ終ラムトシタノデアリマス、兩院協議會ハ殆ド不調ニ終ラムトシ、會期ノ延長、延長又延長ト云フヤウナコトデ、辛ウジテ彌縫のニ成立シタノデアリマス、サウ云フヤウナ譯デアリマシテ、貴族院ハ選舉法ノ改正ニ對シテ、ソレヲ綿密ニ調査シナケレバナラスト云フ、重大ナル使命ヲ持ッテ居ル、サウ云フ信念ノ下ニ於テ御質問ヲ是カラ致

ス積リデアリマス、尙ホ午後本質問ニ入リタイト存ジマシテ、既ニ議長ノ御許シヲ得テ居リマスカラ……(拍手起ル)

○議長(公爵徳川家達君) 是ニテ休憩ヲ致シマス、午後ハ一時三十分ヨリ開會イタシマス

午後零時六分休憩

午後一時四十八分開議

○副議長(侯爵蜂須賀正韶君) 是ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス、諸君ニ御諮リヲ致シマス、昨二十三日議員正四位勳二等杉田定一君卒去セラレ哀悼ノ至リニ堪ヘマセヌ、依テ弔辭ヲ送リタイト存ジマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵蜂須賀正韶君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵蜂須賀正韶君) 通告ニ依リ今朝ニ引續キ質疑ヲ許シマス、藤澤利喜太郎君

〔藤澤利喜太郎君演壇ニ登ル〕

○藤澤利喜太郎君 午前ニ引續キマシテ本質問ニ是カラ入ルコトニ致シマス、最初ニ案ノ内容ニ付キマシテ私ノ了解スル所ヲ述ベマシテ私ノ了解ニ間違ノナイコトヲ確メタイノデアリマス、一區一人ヲ原則トシテ、例外トシテ、一區二人又ハ三人ヲ採用スル、人口十二万七千人ニ付キ議員一人ノ割合、定員總數ヲ現行法ヨリ八名増加シテ四百七十四名トス、市ニ於テハ人口十萬ニ達シタルモノハ一選舉區トシ、人口十萬未滿ノ市隣接郡ト合シテ一選舉區トス、又一區一人ノ選舉區ニ於テ人口ノ最も多イノハ十七萬、郡ハ原則トシテ分割シナイ、併シソレニハ例外ガアル、六大都市ハ區ノ組合セニ依ッテ之ヲ分ツ、ソレカラ補闕選舉ニ關スルコト、ソレカラ此區制ニ伴フ自然必要ナル改正ト、斯ウ云フコトニ今度ノ改正案ハナツテ居ルノデアリマス、ソコデ茲ニ於キマシテ、後トデ申述ベルコトハ、脈絡ヲ中斷スルノ虞ノアルコトヲ、チヨット挾ンデ申上ゲタイノデアリマス、此議員……衆議院議員ノ總數、是ハデス、人口ガ殖エレバ益、殖エルモノノヤウニ多クノ人ハ考ヘテ居ルノデアリマス、現ニ此只今建築中ノ議院、新議院ナドデモ其場合ヲ慮ッテ、現在ノ計畫デハ確カ五百三十人マデ容レルコトガ出來ルヤウニナツテ居ルカト思ヒマス、是ハ何トナシニ何人モ人口ガ殖エレバ議員ノ數ガ殖エルト云フコトハ當

リ前デアアルカノヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、ケレドモソレハ全ク間違ッタ考ヘデアリマス、ソレニ付テハ勿論ハッキリシタ標準ハナイノデアリマス、併シ議員ノ數ハ餘リ多クナツテハイカスト云フノガ一般ノ其邊ノ事ニ研究ヲ積ンダ人ノ結論デアリマス、現在ノ所デ一番多イノハ英國ノ六百十五人、佛蘭西モ略、同數デアアルカト思ヒマスガ、ソレハモウ既ニ多過ギルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ケレドモ一旦殖ヤシタモノハ減ラスト云フコトハ容易ナコトデナイ、マアソレ故ニ其儘ニナツテ居ルヤウナコトデアリマス、一番議員數ノ少イノハ墨西哥デアアルカト思ヒマス、墨西哥ノハ人口五十萬ニ付テ一人ト云フコトニナツテ居ル、其標準ヲ用キマシテモ、支那ノ人口ノ、本當ノ事ハ分リマセヌガ假ニ四億五千萬ト云フコトヲ目安ニシマシタナラバ、支那ノ衆議院ハ、若クハ衆議院ニ相當スルモノハ、九百人乃至千人居ラナケレバナラヌコトニナツテ、其騷々シサト云フモノハ想像ニ餘ルノデアリマス、ソナ事ハ實際ハ行ハレヌト思ヒマス、我國ナドニ於キマシテモ、大抵只今ノ四百六十六人、其アタリガ適當デハナイカト、是ハ私一己ノ意見デアリマスガ、始終考ヘテ居ルノデス、是ハ只今述ベマシタ今回ノ案ニ付テノ十二万七千人ト云フコトニ關係ガアルノデス、是ハ尙ホ此事ニ付テハ後トニ申上ゲタイト考ヘテ居リマスガ、此十二万七千人ト云フコトニ付テハ、衆議院ノ委員會ノ狀況ニ照シマシテモ餘リ根據ガナイノデス、ケレドモ其結果八名増スコトニナツテ居リマス、多ク各國ニ於テ議員ノ數ガ非常ニ殖エマシタ經過ヲ見マスト、改正毎ニ、モウ十人位ハ宜カラウ、モウ二十人位ハ宜カラウト云フコトデ、段々殖エテ參ッテ居ルノデアリマス、若モ議員ノ數ハ餘リ殖ヤシテハイカスト云フコトガ確カデアリマシタナラバ、此僅カ八人ノ増加ト云フコトモ、是亦大ニ考フベキコトデアルト思フノデアリマス、尤モ今回ノ案ニ付キマシテハ、此八人ト云フモノハ殆ド偶然出來タト云フヤウナ次第デアアルノデス、デアリマスレバ一體日本ノ衆議院ノ議員ノ總數ハ、凡ソドノ邊ニシテ置イタラ宜カラウト云フコトハ、是ハ政府當局ニ於テ是非考ヘテ置カナケレバナラヌコトト思フノデアリマス、デアリマスノデ、今日御即答ヲ願フコトハ私ハ致シマセヌ、致シマセヌガ、内務省ナリ、又其他各御關係ノ方デ能ク此事ニ付テ御研究アラムコトヲ希望イタシテ置キマス、ソレカラ衆議院ノ最終ノ委員會即チ十九日ノ委員會デアリマス、將ニ討論ニ入ラムトスルニ際シ、提案者側ヨリ斯ウ云フ修正ガアッタノデス、ソレハ神戸市ハ四月一日ヨリ武庫郡森村外十

七箇村、其人口ノ總計ハ六万バカリニナリマス、ソレヲ市域ニ編入スルカラ、該町村ヲ第三區カラ削除シテ之ヲ第一區ニ加フ、斯ウ云フ修正ガ委員會ノ殆ド最終ノ委員會デ出テ居ルノデアリマス、餘程此案ハ御急ギニナッテ御拵ヘニナッタモノト見エマシテ、マア左様ナ粗漏ナ點モアルノデ、若シ茲ニ疑念ヲ起シテ見マスレバ、サウ云フヤウナ事ガマダ外ニモアリハシナイカト私ハ思フノデアリマス、ソレデ只今述ベマシタ此修正ガデス、此貴族院ヘ廻ッテ參リマシタ此案ニ直ッテ居ルヤ否ヤト存ジマシテ、最初ニ衆議院ニ提出ニナリマシタ案ト、昨日カ本院ニ提出ニナリマシタ案トヲ比ベテ見マスルト云フト、少シモ違ッテ居ラスノデス、マダ其修正ハ我々ニ廻ッテ參リマシタ案ニハ載ッテ居ラスカト、思フノデアリマス、從テ其邊ニ付テモ尙ホ不備ノ所ガアリハシナイカト云フコトヲ私ハ懸念スルノデアリマス、此案ガ何レニナリマシテモ、又將來ノ參考ニナルコトデアリマスカラ、此點ニ付テ當局ニ於テ御調べノアラムコトヲ希望スルノデアリマス、實ハ近キ將來ニ市ニ編入サレルト云フヤウナ所ヲ私ハ此處ヘ皆記シテ參ッテ居ルノデアリマス、當局ニ伺ッテ見タイノデアリマスケレドモ、ソレハ時間ヲ省クコトニ致シマス、所デ此衆議院ノ委員會又本會ニ於テモアッタカト思ヒマスガ、此十二万七千人ト云フモノハ如何ナル根據ニ基クモノダト云フ、ドウモソレニ付テハ何等明確ノ御答ヘガナカッタノデアリマス、ソコデ此案其モノニ付キマシテチヨット概略ノコトヲ是レカラ述ベル積リデアリマスガ、甚ダ申し惡イコトデアリマスケレドモ、多少ノ疑念ヲ以テ私ハ此案ヲ觀察シタノデアリマス、是ハ日本ニ限ラナイ、外國ニモ能クアルコトデ、即チ或黨派ガ權力ヲ維持シテ居ッタ時ニ、其黨派ニ都合ノ好イヤウニ區劃ヲスルト云フコトデアリマス、是ハモウ諸外國ニ於テモ度々行ハレルコトデアリマシテ、其事ヲ皆様御承知ノ通り「ジェリマンダー」ト申シマス、ソレカラ歐洲大陸デハ選舉幾何學ト稱ヘテ居ルカト思フ、私ハ日本デハ黨略區劃トデモ言ッたら好イカト思フノデアリマスガ、此「ジェリマンダー」ト云フ言葉ガ廣ク新聞等ニモ用キラレテ居リマスカラ、外國語ヲ使ッテ甚ダ恐縮ノ次第デハアリマスガ「ジェリマンダー」ト云フ言葉ヲ使フ御許シヲ得タイト思ヒマス、ソレデ只今申シマシタ通り甚ダ恐入ッタ次第デアリマスガ、今度ノ案ニ多少、此「ジェリマンダー」式ノコトガナイカト云フ幾ラカ疑念ヲ以テ觀察シタノデアリマス、此案ヲ可ナリ細カニ見タノデアリマスケレドモ、何分多クノ箇所デアリ、全體ニ互ッテ十分ニ目ヲ通スト云フコトハ出來ナカッ

タノデアリマス、唯一ツ私ノ……意味ヲ明ニスルガ爲ニ一ツノ例ヲ申上ゲタイト思ヒマス、ソレハ現在私ガ選舉權ヲ持ッテ居リマス東京市小石川區ノコトデアリマス、御承知ノ如クニ我國ノ選舉法ハ三度改正セラレテ居ルノデアリマス、即チ初メニ明治二十二年ニ出來マシテ、ソレカラ三十三年ニ山縣内閣ノ時ニ出來マシタ改正、ソレカラ大正八年ニ原内閣ノ時ニ出來マシタ改正、ソレト最後ニ大正十四年ニ出來マシタ現行法デアアルノデアリマス、ソレデ此小選舉區ト云フモノハ成ルベク一人一區ノ選舉ニシタイ、萬已ムヲ得ナイ時ニ限ッテソレヲ二人ニスルト云フノガ、私ハ小選舉區制ノ眞髓デアルト解釋スルノデアリマス、其意味カラ申シマス、一番最初ノ即チ明治二十二年ニ出來マシタ選舉法、ソレハ小選舉區制ヲ採用シテソレガ最モ徹底シテ居ルノデアリマス、ソレニ依リマス、小石川區ガ一人ニナッテ居リマス、ソレカラ牛込區ガ矢張り一人一區ニナッテ居リマス、ソレカラ麴町ハ麴町區ト四谷區ト合シタモノガ一人トナッテ、其處ニ一人ト云フコトニナッテ居リマシタ、所デ今度ノ案ヲ御覽ニナリマスルト、一番最初ニ載ッテ居リマスノガ、麴町區、小石川區、牛込區、此三ツノ區ヲ東京市ノ第一區ト致シマシテ、サウシテ定員ヲ三人ト云フコトニナッテ居リマス、仄ニ承リマスレバ、此改正案モ最初ハ一番前ノ即チ二十二年ノ同ジヤウニ、小石川一區一人、牛込一區一人、麴町四谷ヲ合ハセタモノガ一區一人ト斯ウナッテ居ッタ、ソレガ何時ノ間ニヤラ一區三人ノ區ニナッタヤウニ見エルノデアリマス、併シ是ハ裏面ノコトデアリマシテ、能ク私ニハ分リマセズ、其事ヲ當局ニ伺ヒマシテモ是モ如何カト思ヒマスガ、其邊ノコトハ私ハ差控ヘマシテ、併シ是ハ大イニ吟味スベキ場合デアルト私ハ考ヘテ居リマス、ソコデ之ヲ只今ハ原案ニハ一區三人トナッテ居リマスモノヲ、成ルベク小選舉區制ノ趣意ニ適ハセル爲ニ、一區一人ヅ、ノ區ニテ、何カ差支ガアルカト云フコトヲ、少シ研究シテ見タノデアリマス、總テ選舉區ノコトハ人口ヲ標準トスルモノデアアル、是ハモウ何處ノ國デモサウデアアルノデアリマス、其人口ノ調査ニ付キマシテハ、御承知ノ通り大正九年ニ我國ニ初テノ國勢調査ト云フモノガ行ハレタノデアリマス、即チ現行ノ選舉法ハ大正九年ノ國勢調査ノ數字ヲ用キテ居ルノデアリマス、其後國勢調査ト云フモノハ毎十年ニ行ハレルコトニナッテ居ルノデアリマスガ、ドウモ、ソレデハ期間ガ長過ギルト云フノデ、其中間ノ五年目ニ所謂簡略ノ中間國勢調査ト云フモノヲ行フコトニナッタ、其中間國勢調査ガ大正十四年ニ行ハ

レテ居ル、大正十四年ノ十月一日ニ行ハレテ居ル、デアリマスカラ現行ノ普選法ノ時ニハマダ間ニ合ハナカッタ、モット最近ノモノト申シマスレバ、昨年ノ十月一日ノ推計調査ト云フモノガ、昨年ノ……官報ノ昭和三年十一月九日ニ載ッテ居リマスケレドモ、是ハ推計デアリマスカラ、矢張り日本デモ斯ウ云フ場合ニ、我々ガ標準トスベキモノハ、大正十四年ノ第二回中間國勢調査ノ結果ニ依ルノガ至當デアルト思フデアリマス、ソレデアリマスカラ、ソレニ付テ私試ミニ調ベテ見タノデアリマス、サウシマスルト麴町區、四谷區ノ人口ノ合計ガ十二万一千ト云フコトニナッテ居ル、ソレカラ牛込區ガ十二万九千ト云フコトニナッテ居ル、ソレカラ小石川區ガ少し多イノデアアル、十五万二千ト云フコトニナッテ居ル、デアリマスカラ、若シ此人口ヲ標準ニシテ、サウシテ小選舉區ノ根本趣意ニ適ハフトスルニハ、ドウシテモ是等ヲ別々ノ一區一人ノ三ツノ區ニシナケレバナラヌト、私ハ思フノデアリマス、ソレ故ニ只今述ベマシタ區ノ政黨關係ヲ調ベテ見ヤウト思フノデアリマス、丁度昨年九月ニ、ソレニ必要ナル材料ヲ衆議院ノ事務局カラ浩瀚ナルモノデアリマスガ出版シテ居ラレルノデアリマス、ソレニ依ッテ尙ホ能ク調ベテ見ヤウト云フ考ヘデ居ルノデアリマスガ、何トナク何ガ故ニ……實ハ御答辯ヲ得ルコトハムツカシイト思ヒマスガ、若シ聽カレルコトナラバ、何ガ故ニスノ如ク一區一人ニシテ、三區ニシテ非常ニ都合ノ好イノヲ、何ガ故ニ之ヲ一區三人ノ區ニ合併サレタカト云フコトヲ、伺ッテ見タイノデアリマス、併シ此御答辯モナサラスデ宜シウゴザイマス、ソレカラ尙ホ序デナガラ全國ノ選舉區ノ區ハ三百十二アルノデアリマス、三百十二ノ各ニ付テ人口ノ調ベテ致シマシタ此處ニ實ハ調ベテ持ッテ居リマス、ソレヲ調ベテ見マスと、隨分澤山ナ數ガアルノデアリマスカラ、之ヲ本當ニ調ベルト云フコトハ是亦容易ナラスコトデアリマシテ、實ハ此案ガ出マシテカラ、殆ド寢食ヲ忘レテ此調査ニ從事シテ居ルノデアリマスケレドモ、中々ドウモ調査ガマダ行届カナイノデアリマス

〔議長公爵徳川家達君議長席ニ著ク〕

併シ之ヲ凝視メテ唯一例トシテ申上ゲマスレバ、人口十九万近所ノ區ガ四ツカ五ツアルノデアリマス、十九万何千トカ、或ハ十八万九千トカ、極ク十九万ト云フ數ニ近イモノガ確カ四ツカ五ツアルカト思ヒマス、然ルニ此人口ニ於テハ同一デアリナガラ、或區ニハ唯一人ノ代議士ヲ置キ、或區ニハ二人置イテアル、其邊モ餘程綿密ニ調査ラシテ見タイト思フノデアリマス、強イ

テ御問ヒ申シマスレバ、其區モ此處ニ分ッテ居リマスカラ、此區ノ一方ハ二人ニシ、一方ハ一人ニシタト云フコトハ、ドウ云フ譯デアアルカト云フコトヲ、御問ヒ申シタイノデアリマスケレドモ、是モ強イテ御答辯ニナラヌデモ宜シウゴザイマス、併シ御答辯ヲ得ルコトガ出來レバ尙ホ仕合セデゴザイマス、萬一御答辯ノアル場合ニト思ヒマシテ、ソレデハ私ノ知り得ル限り、サウ云フ區ヲチヨット申上ゲマス、ソレハ兵庫縣ノ第十三區、ソレカラ長崎縣ノ第一區、ソレカラ鳥取縣ノ第一區、ソレカラ北海道ノ第九區デス、マダ外ニモアルカモ知レマセスガ、只今迄ニ見ツカリマシタモノハソレダケデアリマス、其中ニ代議士ノ數ガ一人ノ所モアリ、二人ノ所モアルノデアリマス、ソレカラ又私ノ調査ニ依リマスと、如何ニモ前ニ申シマシタ十二万七千ト云フ標準ニ對シテ、人口ハ餘リ少ナ過ギルヤウニ思ハレルノガ少しバカリアルノデアリマス、其例トシマシテハ東京ノ第十三區南足立郡、此人口ガ私ノ調査ニ依リマスと八万九千餘ニナリマス、ソレカラ静岡縣ノ第七區デス、是ハ濱松市デアリマス、ソレガ九万二千少シ餘ッテ居リマス、他ノ振合カラ見マスと云フトドウモ是ハ外ノ郡若クハ郡ノ一部トデモ併合サレテ然ルベク定員ガ定マル、殊ニ今度ハ二人區モ三人區モアルノデアリマスカラ、斯ク人ガ少イノニ之ヲ特ニ一區トシタト云フ理由ハ、何デアアルカト云ッテ質問ラシマスレバ……質問スルノデアリマスガ、是亦強ヒテ御答辯ヲ煩ス次第デヤナイノデアリマス、モウ斯ウ云フ細カイコトハ此程度ニ止メテ置キマス、唯左様ナコトヲ述ベマシタノハ斯ノ如ク、如何ニモ此案ニ付キマシテハ鄭重ニ調査審議シナケレバナラスコトヲ示スモノデアルト思ヒマシテ、斯ク細カイコトヲ申上ゲタ次第デアリマス、デ只今此東京府ノ第十三區、静岡縣ノ第七區ノ、一選舉區ノ人口ガ非常ニ少イコトヲ申上ゲマシタガ、是ハ後ニ補闕選舉ノコトヲ論ジマス時分ニ、大イニ參考ニナル次第デアリマスカラ、御記憶ノ中ニ存セラレムコトヲ希望イタシマス、デ此能ク人ガ單ニ小選舉區ト申シマスガ、其小選舉區ノ中ニモ色々アルノデアリマス、理想的ノ小選舉區ト云フモノハ成ルベク、大抵ナ都合ヲシテモ一人一區ニスル、萬々已ムヲ得ナイ時ニ限ッテ一區二人區ヲ作ル、ソレガ主眼デナケレバナラヌト私ハ思フノデアリマス、試ニ我國ニ於テ行ハレマシタ其小選舉區ノ例ヲ調ベテ見マスと云フト、即チ一番最初ノ明治二十二年ノ區制ニ於キマシテハ、一人一區ノ區ガ二百十六、ソレカラ二人一區ノ區ガ四十二、是ハ所謂小選舉區ニ最モ適當シタモノト考ヘルノデア

リマス、大正八年即チ原内閣ノ時ニ出来マシタ小選舉區、ソレニ依ッテ政友會ガ絶對多數ヲ得タ區制デアリマス、其區制ニ於キマシテ一人一區ノ區ガ二百九十五、殆ド三百ニ等シイ、ソレカラ二人一區ガ六十八、ソレカラ三人一區ガ十一アルノデアリマス、然ルニ今度ノ改正案ニ於キマシテハ一人一區ガ百七十八、二人一區ガ百二、三人一區ガ三十二アルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、世間デハ確カ是ハ鶴ノヤウナモノデアアル、必シモ小選舉區デハナイト云フヤウナ非難モアルカト思フノデアリマス、立入ッタコトヲ申サヤウデアリマスガ、今回ノ最初ノ案ハモット小選舉區ノ理想ニ近イモノデアッタカノヤウニ仄聞シテ居リマス、ドウモ斯ウ云フ現狀ニナッタコトニ付テハ、之ニ疑念ヲ挾ムト云フコトハ甚ダ恐縮ナ次第デアリマスガ、餘程嚴重ニ是ハ調査シテ見ナケレバナラスト私ハ考ヘルノデアリマス、其邊ニ付テモ御答辯ヲ煩シタイノデアリマスガ、或ハ御答辯シニクイト云フヤウナコトモアラウト思ヒマスカラ、其場合ニハ敢テ御答辯ヲ煩シマセヌ、併シ若シ御答辯ニナリマスナラ、私共普通ニ理解スル小選舉區ト云フモノハ度々申ス如ク成ルベク一人一區ノ區ニシテ、萬已ムヲ得ナイ時ニ限ッテ、一區二人ノ區ヲ設ケルト云フノデナクチャナラス、其趣意ニ反イテ居ルノハドウ云フ譯ダ、斯ウ云フ形ニ於テ御問ヒ申スコトニ致シマス、ソコデ先ヅ私ハ是ハ政府案同様ニ看做シマシテ、サウシテ政府委員ニ御尋スルノデアリマスガ、成ルベク政府委員ノ御方ノ立場モ考ヘマシテ、成ルタケ御迷惑ニナラヌヤウニ存ジマシテ、慎重ノ注意ヲ以テ衆議院ニ於ケル此案ノ審議ヲ常ニ知ルコトヲ努メテ居ッタノデアリマス、ソコデ此提案者ノ小選舉區ニシタイ四ツノ理由ト云フモノガ擧ゲテアル、尙ホ速記録等ヲ調べマシテ大體コンナコトデアラウト思ヒマスカラ、私が了解シマシタ所ヲ申上ゲテ見ヤウト思フノデアリマス、其四ツノ理由ハ、一ツハ選舉費用ヲ節減シ政界ノ廓清ヲ期シタイ、第二ニハ政界ノ空氣ヲ穩健ニシ眞面目ナル基礎ノ上ニ政治ノ發達ヲ圖リタイ、第三ニハ政局ノ安定ヲ圖リ國策ノ遂行ヲ期シテ思想經濟ノ動搖ヲ防ギタイ、ソレカラ第四ニハ缺員ノ生ジタル毎ニ補闕選舉ヲ行フコトニ改メタイ、是ガ其理由ニナッテ居ルノデアリマス、其説明モ衆議院ノ本會議ニアッタノデアリマス、アッタノデアリマスルガ、私モ繰返シ速記録ヲ讀ンダノデアリマスガ、ドウシテモ其要領ヲ掴ムコトガ出来ナイノデアリマス、ソレ故ニ已ムヲ得ズ先ヅ私ノ了解シ得ル範圍ニ於テ、ソレヲ了解セントスルモノデアリマス、ソレカラ又衆議院ノ委員

會ニ於キマシテハ、四日間ニ互ッテ質問應答ガアッタノデアリマス、併シ是亦餘リ要領ヲ得テ居リマセヌ、ソコデ行ハレマシタ議論ハ一ツハ小選舉區案ノ其是非ニ關スル原則論デアリマス、ソレカラ此區制ノ組合セニ對スル議論デアリマス、最初ノ方ノ即チ原則論ニ付キマシテハ、矢張り應答ノ結果ガ甚ダ明瞭ヲ缺イテ居ルノデアリマス、後ノ區畫ノ組合セニ對スル議論ニ付キマシテハ、先刻私ガ述べマシタヤウナコトガ問答ニナッテ居ルノデアリマス、併シ例ヘバ人口十二万七千人ヲ目安トスル、ソレハドウ云フ根據ガ在ルカ、マアサウ云フヤウナ質ノ何レモ問ヒデアアル、所ガ此處ニ私持ッテ居リマスノハ新聞ノ切抜デアリマスガ、斯ウ云フコトヲ書イテアリマス、右區制ノ人口原則竝ニ區制ノ組合セニ關シテハ提案者ハ殆ド答辯ニ窮シタ模様デアッタ如何ニモ速記録ハ全部ハ見マセヌガ、模様ヲ見マスト云フト、成程此新聞ニ書イテアッタ通りデアアルト思フ、少シモ私ノ爲ニハ何等ノ此質問ヲ爲ス上ニ於テ利益ヲ與ヘナカッタノデアリマス、成ルベクナラバ私モ質問ヲ簡單ニスル爲ニ、改メテ衆議院ニ於テ質問サレ、又答辯サレタ事ハ省ク、斯ウ云フコトニ致シタイト云フ考ヘデ、衆議院ノ速記録ヲ可ナリ丹念ニ見タノデアリマスガ、實ハ率直ニ申シマスレバ何等得ル所ハナカッタノデアリマス、ソコデ抑、今回區制案ノ改正ヲシヤウト云フコトハ、現行ノ區制ガ惡イカラ、現行ノ區制ニ缺點ガアルカラ、ソレデ直サウト云フコトデナケレバ理窟ガ立タナイノデアリマス、カルガ故ニ此私ノ質問ノ趣意ヲ明カニスル爲ニハ此現行ノ區制ノコトヲ申上ゲナケレバナラスノデス、私ハ此現行ノ區制ハ少クモ昨年二月二十日ノ總選舉ニ現レマシタ成績ハ、非常ニ優秀ナモノデアアルト云フコトヲ確信スルノデアリマス、デアリマスカラ私ハ此現行ノ區制ノ優秀ナル點ヲ是カラ擧ゲマシテ、何處ガ惡インダト云フコトヲ質問イタシタイノデアリマス、從テ其事ヲ申シマスル其途中ニ於キマシテ、自然提案者ノ理由トスル所ノ問題ニ接觸スルノダラウト思ヒマス、一般ニ此選舉區劃制ニハ、小選舉區モアレバ、中選舉區モ大選舉區モアル、其利害ハ一樣デナイ、各一利害ガアル、サウ云フコトガ殆ド鵲返シノヤウニ世間デモ唱ヘラレ、又委員會等ニ於テモ唱ヘラレテ居ルノデアリマス、若シ抽象的ニ申シマスナラバソレガ本當デアリマス、併シ或時代ニ或政治的狀況ニ於テドウ云フ區劃制ガ宜イカト云フコトハ、是ハ一利一害ト云フヤウナ問題デナクシテ極ッタ問題デアラウト私ハ考ヘテ居ル、ソレデ少クモ區劃制ノ色々アルソレニハ一利一害ノアルト云フコトハ、或時代

ニ於ケル或國ノ政治的思想ノ環境ノ現狀ニ於テハ、此一利一害ト云フコトハ全クナイコトハナクテモ、其範圍ト云フモノハ非常ニ狹メラレルモノデアルト考ヘルノデアリマス、ソコデ先達テノ即チ昨年ノ二月二十日ノ總選舉、アレハ誠ニ立派ナ成績ヲ舉ゲテ居ル、其當時内務省ノ報告ニ對シテハ色々疑念ガ世ニ挾マレタノデアリマス、私ハ新規直シニスツカリ調査ヲシテ見タノデアリマス、其結果ハ是ハ今日廣ク世ニ認メラレテ居ル數デアリマス、政友會ノ得票數ガ四百二十五万、ソレカラ民政黨ノ得票數ガ四百二十七万、當選者ハドウデアアルカト申シマス、政友會ガ二百十八人、ソレカラ民政黨ガ二百十六人デアリマス、此數ハ其當時、内務省カラ發表サレタ數トハ違ッテハ居リマスケレドモ、サウヒドイ違ヒハナイ、即チアノ内務省ノ報告ガ非常ニ疑ハレタ……其疑ニ適應スル程ニハ違ッテ居ラスノデアリマスカラ、其差ハ僅ニ二万、二萬ト申シマスレバ四百二十五万ノ中ノ二万デアリマスカラ、僅ニ千分ノ五ニ過ギナイノデアリマス、デアリマスカラ大體ニ於テ先ヅ黨派別得票數ハ、政友會モ民政黨モ同ジダト言ッテ宜シイと思フノデアリマス、ソレカラ當選者ノ數モ、二百十八人ニ二百十六人デ、僅ニ二人ノ差デアリマスカラ、是モ略々同ジト云ッテ宜シイノデアリマス、サウ致シマスルト此得票數ノ割合ト、選出議員數ノ割合ト云フモノガ、如何ニモ能ク合ッテ居ルノデアリマス、私ハコンナニ能ク合ッテ居ル例ト云フモノハ、獨リ日本ノミナラズ、廣イ世界ニ於テ稀ニ見ル所ノ現象デアラウト思フノデアリマス、唯強イテ非難ヲ致シマスレバ中立

〔副議長侯爵蜂須賀正韶君議長席ニ著ク〕

及ビ無產黨ガ非常ニ割ガ惡ルカッタノデアリマス、只今無產黨ト云フ言葉ヲ使ヒマシタガ、之ニ付テチヨット申上ゲタイ、此無產黨ト云フコトハ、産ガ無いト云フノデアリマスガ、何トナク階級闘爭ヲ唆ルヤウナ氣味合ガアリマシテ、成ルタケナラ之ヲ避ケタイト、サウ云フ考ヘハ獨リ私ノミナラズ外ニモアルノデアリマス、デアリマスカラ總選舉當時ノ内務省ニ於キマシテハ、之ヲ新成政黨、新ニ成ル政黨ト唱ヘテ居ラレルノデアリマス、又仄聞スル所ニ依リマスレバ、無產黨、其中ニモ、其一部ニハサウ云フ希望ガアルヤウニ承知シテ居リマス、デ長イ間私ハ然ルベキ名前ハナイカト思ッテ考ヘテ居リマシタ、今日此演壇ニ立チマスニ付テ、不圖思ヒマシタノハ、之ヲ勤勞黨ト唱ヘタラドウカ、勤勞所得ト云フコトニ因ミマシテ、サウ云フコトヲ思ヒ附キマシタ

カラ、是カラ先ハ勤勞黨ト云フ言葉ヲ使ヒマス、即チ世間普通ニハ無產黨ト云フモノヲ、私ハ今日ハ勤勞黨ト唱ヘル、斯ウ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、斯ウ云フヤウナ譯デアリマシテ、此選舉法ガウマク行ハレテアッタカナイカト云フコトハ、選出議員數ト黨派別ノ得票數トノ割合ニ依ルヨリ外ニハナイノデアリマス、ソレモ完全ノモノデハナイ、完全ナモノデハアリマセヌケレドモ外ニシヤウガナイ、デアリマスカラ此選舉法ガ優秀ナ選舉法デアリヤ否ヤト云フコトハ、此選出議員數ト黨派別得票數トノ割合ガ調和シテ居ルト云フコトニ依ッテ見ルヨリ外ニハナイノデアリマス、其意味カラ申シマシテ、現行ノ選舉法ハ少クモ昨年ノ二月二十日ノ經驗ニ依リマスレバ、非常ニ結構ナ選舉法デアアルノデアリマス、又區劃制デアアルノデアリマス、ソレカラ能ク從來ノ總選舉、殊ニ原内閣ノ小選舉區劃ニ於キマシテハ屢々アッタコトデアリマスガ、所謂狙ヒ撃ト云フ、即チ一人一區デアリマスカラソコデ狙ヒ撃ガ行レハル、此狙ヒ撃ト云フモノハ非常ニ人心ヲ險惡ニスルモノデアリマス、現ニ小選舉區劃ノ行ハレテ居リマス英國ナドニ於キマシテモ、一黨ノ首領……ソレヲ狙ヒ撃スル、又或場合ニハソレガ成功シタ例ガアルノデアリマス、極ク最近ニモ勞働黨ノ首領「マグドナルド」氏、アノ人ノ從來ノ選舉區ニハ、競爭者ガアッテ、一黨ノ首領ハ總選舉ニ際シテ非常ニ忙シイ、自分ノ選舉區ノコトバカリヤッテ居ル譯ニイカス、サウ云フ譯デ若シ私ノ記憶ガ間違ッテ居リマセヌケレバ、確カ「マグドナルド」氏ハ「シドニーウエップ」氏ノ選舉區ヲ譲リ受ケテ、サウシテ此五月ノ末デアリマスカ、六月ノ初ニ行ハレル所ノ總選舉ニ臨マレルト云フコトデアリマス、我國ニ於キマシテモ大正十三年ニ、盛岡市ニ於テ高橋是清氏ト田子一民氏ガ非常ナ競爭ヲサレタト云フコトハ、是ハ皆様ノ御記憶ニ新ナナル次第デアリマス、ソレカラ又色々際ドイコトモアッタノデアリマス、其時ノ總選舉ニ於キマシテハ、大阪ニ於テ中橋氏ガ僅カ九票ノ差デ清瀨氏ニ破ラレ、ソレカラ現ニ當院ニ御列席ニナッテ居リマスルガ、岡崎氏ノ如キハ僅カ三十七票ノ差デ辛ウジテ勝タレテ當選サレタ、其他ソシナ例ハ澤山アル、從テ競爭ガ激甚ニナルコトハ是ハ避クベカラザルコトデアリマス、其選舉ニ於テ爭ッタ其氣分ガ後々マデモ傳ハッテ、益々政爭ヲ激シクスルト云フヤウナコトモ考ヘラレルノデアリマス、然ルニ今度ノ、現行ノ區劃ニ於キマシテハ、現行ノ區劃ハ申スマデモナク、一區三人、或ハ四人、或ハ五人ノ區デアリマス、之ニハ此狙ヒ撃ト云フヤウナコトガサバリ行ハレナイ、從テ名士ノ落選ト

云フヤウナコトハ殆ドナカッタ云ツテモ宜イノデアリマス、其他澤山ニ優秀ナ點モアリマスガ、併シ段々時刻モ移ル次第デアリマスカラ、ソレヲ略スルコトニ致シマス、何處ト云フ私ハ缺點モ實ハ見出サナイノデアリマス、ケレドモ物ハ古クナレバ徴ガ生エル、此選舉區制ト云フモノモ度重ナル中ニハ色色ナ弊害モ出來テ來ヤウカト思フデアリマス、デアリマスガ今日ノ所ハ私ハ實ハ世界ニ珍シイ、之ヲ發案シタ人ガ斯ウ云フコトヲ考ヘタ譯デナイ、寧ロ偶然カモ知レマセヌガ、珍シク優秀ナル區制デアルト固ク信ズル者デアリマス、尙ホ此區劃制ニ付キマシテハ、ソレガ非常ニ公平デアルト云フ根據モアルト思ヒマス、御承知ノ通り是ハ所謂三派ノ協調時代ニ出來タノデアリマヌ、ドウシテモ一黨派ノ時代ニ出來マスルト云フト、先刻述ベマシタ「ヂエリマンダリング」ト云フヤウナコトガ行ハレ易イノデアリマス、併シ幸ニ三派ガ協調シテ作ッタノデアリマスカラシテ、非常ニ區劃ガ公平ニ出來テ居ルノデアリマス、此案ガ將ニ成ラムトスルニ際シマシテ、市ノ獨立選舉區ト云フ運動ガ起ッタノデアリマス、ソレハ從來ハ市ト云フモノハ、大抵ドンナ市デモ獨立ノ選舉區デアッタ、現行ノ案ニ於テハ徹頭徹尾人口ヲ本ニスルト云フコトニナツテ居ル、デアリマスカラ市カラ選出サレタ議員達ガ非常ナ熱心ヲ以テ、矢張り從前通り市ヲ獨立ノ選舉區ニシテ吳レト云フ運動ガ可ナリ激シク起ッタンデアリマス、其時ニ實ハ私ハ非常ニ心配シタノデアリマス、三派ト申シマシテモ其中ノ第一黨ハ憲政會デアアル、憲政會ハ概シテ申シマスレバ市ノ方ニ勢力ガアツテ郡部ノ方ニ勢力ガ比較的薄イ黨派デアルト私ハ思フノデアリマス、デアリマスカラ此市ヲ獨立選舉區ニスルト云フコトハ、寧ロ憲政會ノ爲ニハ都合ノ好イコトデアアルンデハナイカト思ッタンデアリマス、然ルニサウ云フ要求ヲ斷乎トシテ排斥シマシテ徹頭徹尾人口ニ依ルト云フコトニナリマシタコトヲ承知シマシタ時ニハ、非常ニ嬉シク感ジタ譯デアアルノデアリマス、サテ然ラバ其時ノ野黨デアッタ政友本黨、其當時ノ政友本黨ニ何カ都合ガ惡イカト云フコトヲ、是亦私ハ心配シタノデアリマス、サテ昨年二月二十日ノ總選舉ノ結果ニ依リマス、サウ云フコトガ無イコトガ發見サレマシタ、ト申シマスノハ昨年ノ總選舉ニ於キマシテハ、政友本黨系ノ候補者ト云フモノハ七十二人アッタンデアリマス、然ルニ推測イタシマスレバ選舉干涉ノ主力ハ此政友本黨系ニ向ッテ居ッタヤウニ感ゼラレタノデアリマス、デアリマスカラ、本黨系ノ候補者ガドレダケ當選サレデアラウト云フコトハ、ソレニ對シテハ私ハ實ハ固睡

ヲ吞ンデ見テ居ッタヤウナ譯デアリマス、然ルニ是ハ又豫想ニ反シマシテ、政友本黨系ノ議員當選數ト云フモノハ七割ト云フ優秀ノ率ヲ示シテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、其結果カラ判斷シマスレバ、政友本黨系ニモ亦此區劃制ハ都合ガ好イ、四方八方都合ガ好イ、斯ノ如キ公平ナル區劃制ト云フモノハ稀ニ見ルモノデアルト私ハ信ジマス、誰ガサウシタト云フ譯デハナイ、自然先ヅ天祐トデモ申シマス、ソレデ此區劃制ダケハ容易ニ變ヘルベキモノデハナイト云フコトヲ私ハ平素カラ信ジテ居ルノデアアル、又總テノ此選舉區劃……選舉法ノ後ニハ此別表ガ附イテ居ル、其別表ノ後ニハ斯ウ云フコトガ附イテ居ルノデス、本表ハ選舉區ノ人口ノ増減ヲ生スルモ少クモ十箇年間ハ之ヲ更正セス」改メナイト云フコトガ、ドノ選舉法ノ區劃制ニモ附イテ居リマス、是ハ誠ニ至當ノ注意デアリマシテ、左様ナコトヲ申シマシテモ如何デアリマス、ドウモ我國ノ立法ノ中ニハ泥繩式ノモノガ多イノデアリマス、此前途ヲ考ヘテノ此但書ト申シマスカ何ト申シマス、本表ハ十箇年間ハ改メナイト云フコトノ附イテ居ルノハ、誠ニ意味深長ナルコトデアルト思フノデアリマス、サウシテ實際是マデノ選舉法ノ改正ト云フモノハ大抵十年以上ニナツテ居ル、尤モ原内閣ノ改正ハ大正八年デ現行法ノ成立ッタノハ大正十四年デアリマスカラ、其間僅ニ六年バカリデアリマスガ、併シ此時ハ此普選案ト云フヤウナモノガ成立テ、選舉法全部ガ書直サレタト云フヤウナ時デアリマスカラ、マア是ハ一ツノ例外ト私思ヒマス、成ルベクナラ先人ガ豫メ此區劃ニ付テハ色色ノ混雜ノ事ノ起ルコトヲ想像シテ、十年間ハ改メテハナラヌト云フ注意ヲ與ヘテ居ッタ、此先輩ノ深キ思慮ニ對シテ私ハ常ニ深甚ノ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌモノデアルト思フ、然ルニ昨年出來タバカリデ、尙ホ其上ニ結果カラ言ッテモ、總テ非常ニ都合ノ好イ此區劃制ヲ變ヘルト云フ理由ハ、私ハ何處ニモ見出スコトガ出來ナイノデアリマス、是カラ致シマシテ先刻ノ提案者ノ理由ニ對シテ……提案者ノ理由ニ比ベマシテ、相對照シマシテ私ノ所見ヲ述ベテ、ソレニ對スル御考ヲ伺ヒタイト思フノデス、此提案ノ理由ノ中ニハ一番最初ニ選舉費用ノコトガアルノデアリマス、デ是ハ小選舉區ニシタナラバ費用ハ減ルト云フコトヲ言ハレルノデアリマスガ、是ガドウモ意味ヲ成サヌ、サウシテ其政界ノ廓清ヲ期シタイ、サッパリ要領ヲ得ナイノデアリマス、如何ニモ選舉ニ少カラヌ莫大ノ費用ヲ要スルト云フコトハ事實デアリマス、併シソレハ主トシテ買収ニ使ハレルノデアリマス、先達テノ總選舉ニ付テ我々ガ最モ

遺憾ニ感ズルノハ此買収ガ非常ニ盛ニ行ハレタト云フコトデアリマス、併ナガラ是ガデス、選舉區ガ小サクナッタカラト云ツテ此買収ガ止マルモノデモナシ、又今回ハ此選舉費用ノコトハ、到底私ノ力ニハ調ベ了フセスト思ヒマシタカラ、實ハ今回ハ調ベナカッタデアリマスガ、大正十三年ノ總選舉ノ時ニハデス、是ハ費用ノコトモ多少調ベタデアリマス、其當時ハ所謂各地ノ警察ニ於テ各候補者ガデス、使ツタ選舉費用ニ付テ凡ソノ見積リヲナシマシテ、ソレデ内務省ヘ届ケルト云フコトニナツテ居リマシタ、内務省ハマア祕書書類ト云フ、マア實際大シタ祕書デモナイノデアリマセウガ、各候補者ノ選舉費調ト云フコトヲ、マア寒天版カ何カニシテ居ルデアリマス、ソレヲ見マスルト云フト、大正十三年ノ場合ニハデス、莫大ナ費用ガ……祕書書類デアリマシテモ最早年月日ノ經ツタコトデアリマスカラ、此處デ申上ゲテモ差支ナイカト思フデアリマスガ、一番最高ハ慥カ四十萬圓デアッタカト私ハ記憶シテ居リマス、随分十萬圓臺ト云フノハ落選者ノ中ニモアル、且又ソレ程澤山ニ使ハナイ、三萬トカ五萬トカ云フヤウニ警察ノ報告ニ出テ居リマスノモ、實ハ程經テカラ、其中ノ若干ノ人ニハ、ドノ位アノ時ニ選舉費ヲ使ツタト云フコトヲ尋ネタコトモアッタ、ドウモ警察ノ調ヨリハ實際ハ……ハッキリシタコトハ分リマセヌガ、モット餘計使ツテ居ラレルノデヤナイカト思フデアリマス、一般ニ申シマシテ……、承リマスレバデス、今回ハ非常ニ區域ガ廣クナッタ結果、一票ノ價ハ餘程下落シタ、從前ヨリハ……ト云フコトデアリマス、昨年ノ總選舉ナドニハ一票五十錢ト云フヤウナモノデアッタト云フヤウナコトガ傳ハツテ居リマス、小選舉區時代ニハ中々ソナコトデハナカッタ、詰リ費用ガ掛カル云々ト云フコトハ、是ハ全ク買収ノ如何ニアル、御承知ノ通り、現行ノ選舉法ハ英吉利ノ例ニ倣ヒマシテ、選舉費用ノ制限ト云フモノガ設ケテアル、此事ハ衆議院ニ於テモ歌ハレテ居ル、選舉費用ノ制限ハ設ケラレテアルケレドモ實際ソレハ空文ニナツテ居ル、斯ウ云フコトガ言ハレテ居ル、併シ勤勞黨……是ハ當選シマシタ者ハ八人ニ過ギナイノデアリマスガ、候補者ハ可ナリ有ツタノデアリマス、其當選シタ人達ノ全ク僞ラザル話ニ依リマシテ、立派ニ只今ノ選舉費制限ノ下ニ選舉ヲシタ、其事ニ付テハドウモ僞リガナイヤウニ思フデアリマス、デアリマスカラ詰リ買収ヲスレバモウ切りノ無イ話、併シサウデナイ、又買収ガ行ハレマスト、買収ヲシナイ候補者マデモソレニ對抗スルガ爲ニ費用ヲ要スルノデアリマス、現ニ現在ノ現行ノ區制ニ於

キマシテモ、勤勞黨ノ例ノ示ス如クニ、只今ノ制限以下デ立派ニ選舉ハ出來ルノデアリマス、デアリマスカラ此提案者ノ理由トスル所ノ一番……第一ノ小選舉區ニシテデス、サウシテ費用ヲ減ズルト云フコトハ、選舉ノ實際ニ照シテ見マスルト云フト、何等ノ意味ヲナサヌデアリマス、デアリマスカラ御質問ヲシテ見マスレバ、當局ハ矢張り此提案者ノ言ハレルヤウナコトヲ考ヘテオ出デニナリマスカト、實ハ伺ツテ見タイノデアリマス、併シ強ヒテ御答辯ヲ求メマセヌ、今日我國ノ選舉ヲ中毒シテ居ルモノハ何デアルカト云ヒマシタナラバ、ソレハ政府ノ干渉トソレカラ買収デアリマス、之ニ付テハ政黨政派ノ方モ御同論デアルコトヲ私ハ信ズルデアリマス、買収ノ問題ハ暫ク措キマシテ、此干渉ト云フコトガドレダケ利クモノデアルカト云フコトヲ調ベテ見タイト云フノデ、昨年ノ總選舉ノ結果ニ付キマシテ詳シイ調ベヲシテ見タノデアリマス、成程個々ノ場合ニ付キマシテハ、色々ナコトモ考ヘラレルノデアリマスガ、全國百二十二ノ選舉區ニ付テ、其全體ニ付テ、之ヲ統計的ニ研究シマスト、選舉干渉ノ效力ト云フモノハナイ、或ハ多少アツタカ知レヌカ、又極端ナル選舉干渉ニ對スル反感ト云フモノモ手傳ツテ、ソレガ相殺シテ選舉干渉ノ效力ハナイト云フ結論ニ達シタデアリマス、ソレデ此事ニ付キマシテハ、私如キ素人デナシニ、政界ノ事情、選舉界ノ事情ニ精通シテ居ラル、方々ノ御意見モ之ヲ伺フコトニ努メタデアリマス、且又私ノ調査ノ方法及ビ其結果ヲ御示シテ致シタ譯デアリマス、皆様ガ御同意デアリマス、干渉ナド云フモノハサウ利クモノデヤナイト云フ、先ヅ今日ノ所デ、少クモ昨年ノ二月二十日ノ總選舉ニ於テハ選舉干渉ト云フモノハ随分エライ選舉干渉ガアッタコトト存ジマス、其爲ニ當局者ハ責ヲ引カナケレバナラヌト云フヤウナコトガ有ツタノデアリマスカラ……政府ノ御答辯ハ色々ナコトニナツテ居リマスケレドモ、是ハモウ争フベカラザルコトト思ヒマスガ、ソレ程エライ干渉ノアッタニ拘ラズ、其效果ト云フモノハ先ヅナカッタト云フコトガ殆ド確定シテ居ルト思フデアリマス、是モ實ハ此現在ノ區制即チ所謂中選舉區制ノ賜物デアルト私ハ信ズルデアリマス、是ガ小選舉區デアッタ中々サウ云フ譯ニハ行カヌデアラウト思フ、ソレカラ提案者ノ第二トシテ居ル、モウ一度其本文ヲ讀ミマスレバ、政界ノ空氣ヲ穩健ニシ、眞面目ナル基礎ノ上ニ政治ノ發達ヲ圖リタイ、此意味ハ如何ニモ朦朧トシテ居リマスガ、又提案理由ノ説明ヲ見マシテモ餘リ得ル所ハナイノデアリマスガ、察シマスルニ、

是ハ勤勞黨ノ進出ニ對シテ顧慮シタルニ出デタ所ノ言葉デハナイカト思フノデアリマス、其意味ニ於テ之ヲ伺ッテ見タイト思フデアリマス、此勤勞黨ノ進出ト云フコトニ付キマシテ、此際思ヒ出シマスノハ、昨年起リマシタ世ニ所謂八幡市ノ微粒選舉區ノ問題デアリマス、是ハ皆様モヨク御承知デアラセラレルコトト思ヒマスガ、八幡市ニ於キマシテ、選舉區ハ非常ニ小サクシテ、サウシテ勤勞黨ノ進出スルノヲ防ガウト云フ、サウ云フ事ヲ市會ガ決議シタノデアリマス、サウシテ内務省ノ認可ヲ請フタノデアリマス、サウスルト内務省ハ其認可ヲ與ヘナカッタ、然ルニ八幡市市會ハ又同ジコトヲ議決シマシテ、又認可ヲ請フタノデアリマス、同ジ市會デアアルノデアリマスカラ、同ジ議決ヲスルト云フコトハ、是ハ一向珍シクナイコトデアリマス、若シ私ノ希望ヲ述ベマスレバ、又々内務省ハソレニ認可ヲ與ヘナイト云フコトヲ實ハ希望シタノデアリマスガ、内務省トシテハサウ云フコトモ出來ナカッタモノト見エマシテ、或嚴重ナル希望條件ヲ附シテ認可シタノデアリマス、若シ私ノ希望ヲ申シマシタナラバ、其時ニ左様ナコトヲ議決シタ市會ガアリマシタラ、市會ヲ解散シテ、只今ノ微粒選舉區ノ問題ヲ選舉ノ題目トシマシテ、モウ一遍市會ノ選舉ヲヤラシテ、サウシテ出來マシタ新ナル市會ガ、又々同ジコトノ認可ヲ請ヒニ來タ時ニ、ソレハ已ムヲ得ナイ、認可スルト云フヤウナコトデアッタナラバ、尙ホ宜カッタラウト私ハ思フデアリマス、其當時世ノ中ニモ澤山非難ガアッタノデアリマス、ドウモ此場合、今日ノ此改正案ハ其八幡市ノ微粒選舉區ノ問題ニ似テ居ヤシナイカト云フヤウナ感じガ致スノデアリマス、其時ニハ内務大臣ガソレニ對シ制裁ヲ與フル役目ヲ勤メテ居ルノデアリマス、此一一般ノ衆議院議員選舉法ニ付テハ、其内務大臣ノ勤メラレタ役ヲ此貴族院ヨリ外ニハ出來ル機關ガナイノデアリマス、ソレカラ政局ノ安定ト國策ノ遂行ト云フ、是ハ昨年ノ總選舉ノ結果、二大政黨ガ互ニ相對峙シテ、サウシテ極ク少數黨ニ操ラレタト云フヤウナ、其邊ノコトヲ指サスモノデハナイカト實ハ推讀イタシタノデアリマス、如何ニモ相對峙スル二大政黨ノ勢力ガ伯仲ノ間ニアルノハ、政界ノ狀態ヲ不安ナラシムルモノデアアル、ソレハ間違ナイノデアリマス、併ナガラソレハ國民ノ二大政黨ニ對スル信任、不信任ノ感想ガ丁度相半バシテ居ルカラデアアルノデアリマス、ソレハ如何トモスルコトノ出來ナイコトデアアルノデアリマス、斯ノ如キハ代議政治ノ盈虧發達ノ道程ニ於テ、或時ニハ出現ヲ免カレザル一時的ノ現象デアリマス、然ルニ

選舉區制ノ改正ト云フヤウナ一種ノカラクリ、小刀細工ニ依ッテ、捏造のニ之ヲ否定セムトシ不合理ナル欲望ヲ以テ牢固トシテ動かカセバカラザル事實ヲ強制セムトスルト云フコトハ、恰モ治承ノ昔淨海入道ガ將ニ西海ニ沒セムトスル太陽ヲ麾イタト同ジャウナ心理狀態ヲ暴露スルモノデアルト信ジマス、少クモ富士山ヲ琵琶湖ニ埋メテ人口食料問題ヲ解決スルト云フコトニ髣髴タル無理ト滑稽味ヲ帶ビテ居ルモノデアルト思ヒマス、二大政黨ノ勢力ガ總選舉ノ直後ニ於テ伯仲ノ間ニアッタ例ハ、我國過去ノ選舉史中ニモアルノデアリマス、ソレハ明治三十一年八月十日、大隈、板垣内閣ノ下ニ行ハレマシタ臨時總選舉ノ結果ガソレデアリマス、此時ニ相拮抗シテ居リマシタ憲政黨ト憲政本黨トハ全ク同數ノ百二十三人宛デアッタノデアリマス、サウシテ此時ノ議員總數ハ三百人デアッタノデアリマス、國民ノ間ニハ幾多ノ政治思潮ガ起伏シテ居ル、ソレハ恰モ此地上ニ山ヤ川ガアルト同ジャウナ譯デアリマス、ソレハノ時代ニチャント極ッテ居ルノデアリマス、勿論時代ノ變遷ニ依ッテ變リマセウ、併シ或時代ニ於テハ是ガソレハ極ッテ居ルノデアリマス、サウシテ此區制立案ノ精神ハ、此政治界ノ狀態ヲ忠實ニ摘出スルコトヲ目的トシナケレバナラスノデアリマス、忠實ニ摘出スルト云フコトニ付テノ標準ハ何デアアルカト申シマスレバ、先刻述べマシタ議員ノ選出數ト、黨派別得票數ト調和ニ依ッテ見ルヨリ仕樣ガナイノデアリマス、然ルニ普選カラ制限選舉ニ逆戻リスルヤウナ考ヘデ、此手品、詐欺ノ贋造政治界ヲ出現セシメムトスルガ如キ考ヘハ甚ダ面白クナイノデアリマス、又議會作用ノ一面ニハ安全瓣ト云フコトモアルノデ、小選舉區還元ニ依リマシテ、一時的ノ勤勞黨ノ進出ヲ阻止スルト云フ如キハ、偶、多年一日……議會否認ノ傾向ヲ誘フノ危險ヲ孕ムモノデアリマス、國家永遠ノ生命カラ見マスレバ、政黨ノ一時的ノ利害ト云フガ如キコトハ誠ニ些細ノコトデアリマス、眞ニ國ヲ思フ政治家、現内閣諸公ノ如キハ深ク此點ニ顧ミ慮ラナケレバナラスト考ヘルノデアリマス、デアリマスカラ、一時的ノ現象デアアル、ソレハ全ク一時的ノ現象デアッタ、現ニ今日ハ二大政黨ハ相對峙シテ居ラヌノデアリマス、即チ昨年ノ總選舉カラ只今マデ僅カ一年シカ經タナイ、其間ニ既ニ相伯仲ノ間ニアルト云フ狀況ハモウ疾ウニ崩レテ居ル、ドウモ如何ニシテモ此區制ヲ變ヘテ小選舉區ニシテ、政界ノ安定ヲ圖ルト云フコトハ意味ヲ成サナイ、若シ強ヒテ意味ヲ求メレバ、小選舉區ノ方ガ干涉ヤ買収ニ都合ガ好イト云フ結論ヨリ外ニ何モ出テ來ナイノデアリマス、若シ

合理的ニ何トカシタイト云フコトデアリマスルナラバ、皆様能ク御承知ノ伊太利ノ「ムッソリーニ」式ノ選舉法、ソレハ甚ダ宜クナイモノデアリマスケレドモ、少クモ其論理ハ立ツコトニナル、「ムッソリーニ」ガ勢力ヲ得マシテ間モナク千九百二十三年ニ選舉法ヲ改正シテ居リマス、ソレハ餘程奇抜ナ選舉法デアリマス、併シソレハ所謂政界ノ安定ニハ非常ニ效力ガアル、其趣意ハドウ云フコトデアルカト云ヒマスルト、比較多數ヲ得タ黨派ガ議員總數ノ三分ノ二ノ議席ヲ得ルト云フコトデ、サウシテアトノ三分ノ一ダケヲ外ノ黨派ニ分配スル、是ナラバ絶對多數黨ガ必ズ出來ルデアリマス、併シ此選舉法モ或事件ノ爲ニ、所謂世ニ名高キ「マテオニ」事件ノ爲ニ直グ廢サナケレバナラヌコトニナツテ、此選舉法ノ壽命ハ僅カ一年バカリシカナカッタ、併シ其一年ノ間ニ選舉ガ行ハレマシテ、サウシテ「ムッソリーニ」ノ所謂「ファスシスト」黨ガ七割ノ當選者ヲ得タノデアリマス、其後、伊太利ノ議員ナルモノハ段々有名無實ナモノニナリマシテ現ニ三月二十四日、即チ今日、今日伊太利ニ於テ總選舉ガ行ハレルト思ヒマスガ、ソナコトハ一向新聞ニモ載ラヌ位有名無實ニナツテシマッタノデアリマス、先ヅソレハソレト致シマシテ、是ハ極メテ不都合ナ選舉法デス、「ムッソリーニ」ノ選舉法ハ……ケレドモドウモ政界ノ安定ヲ期スル爲ニ何トカ選舉法ヲイヂルト云フナラバ、此「ムッソリーニ」ノ選舉法ヲ使フノガ論理ガ立ツテ居リマス、先刻此……事ガ前後スルヤウデアリマシガ、此無產黨ノ……勤勞黨ノ進出ヲ阻止スルト云フヤウナコトノ心配ト申シマスカ、何ト申シテ宜シウゴザイマスカ、是モ提出理由ノ中ニアルヤウデアリマシテ、先刻ソレニ付テチヨット述べタノデアリマスガ、之ニ付テ私ハ想ヒ出シマスノハ、此皆様モ能ク御承知ノ千九百二十四年ノ一月ニ「マダドナルド」ヲ首相トスル勤勞黨内閣ガ英國ニ出來タコトデアリマス、是ハ千九百二十三年ノ末ニ行ハレマシタ總選舉ノ結果デアリマシテ、其總選舉ノ結果ハ「ポールドウイン」ヲ首相トスル保守黨ガ第一黨デアツテ、其人員ハ二百五十八人、勤勞黨ガ百九十一人、自由黨ガ百五十九人、斯ウ云フ譯デアツタ、若シ外ノ國デアリマシタナラバ「ポールドウイン」即チ可ナリ大キナ比較多數ヲ持ツテ居タノデアリマスカラ、キツト嚙リ付イタラウト思フノデアリマス、然ルニソレヲサツサト勤勞黨ニ讓ツタト云フコトハ、一ツノ達見デアルト思フノデアリマス、一方勤勞黨内閣ハ此時初メテ出來タ、且又是ハ勤勞黨ハ自分ノ政策ヲ主張スルニ、其目的ヲ達スル爲ニ、議會政治ニ依ツテ其素志ヲ達スルコトガ出來

ルト云フコトヲ如實ニ示シタモノデアアル、其結果英國ノ勤勞黨ハ段々穩健ニナリ、且又其左傾分子ヲ排斥シ、左傾分子ノ數モ少クナッタ、サウシテ穩健ナル分子ガ勤勞黨ノ勢力ヲ支配スルト云フヤウニナッタノデアリマス

〔議長公爵德川家達君議長席ニ復ス〕

即チ此議會政治ニ依ツテ……議會ヘノ進出ニ依ツテ、勤勞黨モ餘リ無茶苦茶ノコトヲセズ、穩健ナル行動ヲスレバ其政策ヲ實行スルコトガ出來ルト云フ生キタ手本ヲ見セタノデアリマス、是ハ單リ英國ノミナラズ、廣ク世界ノ勤勞黨ニ對シテ非常ナル良イ教訓ヲ與ヘタモノト私ハ平素カラ感じテ居ルモノデアリマス、然ルニ此勤勞黨ノ其進出ヲ阻止スル、而モ其阻止スルコトガ、或ハ貴族院ノ氣ニ入ラヌトカ入ルトカ云フコトハ、私ハ甚ダ不愉快ニ感ズルデアリマス、我國ニ於キマシテモ、勤勞黨ノ中デモ民衆社會黨ト云フモノハ、非常ニ穩健ナル主張ヲ持ツテ居ルヤウニ私ハ聞イテ居ルノデアリマス、現ニツイ此頃ノ東京市會ノ議員ノ選舉ニ於キマシテモ、社會民衆黨ハ七人ノ候補者ノ中五人迄ガ當選シテ居ルノデアリマス、又其主義主張ヲ聞イテ見マシテモ如何ニモ穩健デアアル、サウ云フ人達ヲ阻止スル理窟ハ何處ニモナイノデアリマス、ノミナラズ反對ニサウ云フ人達ヲシテ議會ニ進出セシメタナラバ、安全辦ノ效用ヲ全ウスルガ上ニ益、穩健ニシテ、極端ナル左傾分子ヲ排斥スルヤウナ傾向ヲ生ズルト思フノデアリマス、尤モ多クノ人ノ中ニハ、英國ニ於テサヘモデス、勤勞黨ノ進出ヲ阻止スルヤウナ者ヲ持ツテ居ル人モナイコトハナイ、併シ英國ノ勤勞黨ト云フモノハ、私ハ近頃非常ニ穩健ナル主張ヲ持ツテ居ルヤウニ考ヘマス、現ニ次ノ總選舉即チ五月ノ末カ或ハ六月ニ行ハル、所ノ總選舉ニ於キマシテモ、最モ極端ナル左傾派ト云フモノノ候補者ト云フモノハ、最初ハ四十人擁立スル考ヘデアツタケレドモ、ドウシテモ十九人シカ出ナイ、其内當選スルモノハ一人カ二人位デアラウト云フコトデアリマス、サウ云フヤウナ健全ナル氣風ガ發達シタト云フコトモ、亦勤勞黨ノ進出ヲ阻止スルト云フヤウナ考ヘガ英國識者ノ間ニ無カッタカラデアルト思フノデアリマス、ソコデ段々時刻モ移リマスカラ一番最後ノ此補闕選舉ノコトニ付テ……、是ガ提案者ノ理由ノ中デ、一番此補闕選舉ノ困難ト云フコトニ付テダケガ理由ガアルノデス、ガ是モ能ク吟味シテ行クト大シタ理由ニハナラヌト、私ハ思フデアリマス……思ヒマスガチヨット世間受ケハ宜シイノデアリマス、ドウモ四ツノ理由ノ中、皆曖昧ダ、唯補闕選舉ニ關スルコトダケハ尤モダト云フヤウナコ

トガ廣ク世ノ中ニ行ハレテ居ルヤウデアリマスカラシテ、此時刻ノ移リマシ
タニ拘ラズ補闕選舉ニ付テハ稍、詳シク申述ベマシテ、當局者ノ御考モ伺ヒタ
イト思フデアリマス、御承知ノ通り只今ノ現行法ニ於キマシテハ、一ツノ
選舉區ニ於テ二人ノ闕員ガナケレバ補闕選舉ヲ行ハナイト云フコトニナッ
居ルノデ、ソレデ昨年ノ二月二十日ニ總選舉ガ行ハレマシテ丁度只今マデ約
一年ニナリマス、其間ニ代議士ガ八人死亡シテ居ル、即チ八人ダケ闕員ニナ
テ居ルデアリマス、デ是ハ大變ダト云フヤウナ考ヘガ實ハ起ッテ居ルケレ
ドモ、是カラ先キ申上ゲマス理由ニ依リマシテ、ソレハソレ程大變ナコトデ
ナイノデアリマス、尙ホ之ニ付テ申上ゲマスノハ、現行法ガ成立シマスル時
分ニ、最後ノ段階ニ於テ貴衆兩院ノ協議會ニ移ッタデアリマス、其時ノ貴族
院ノ主張ノ中ニ此補闕選舉ノコトガ有ルデアリマス、貴族院ノ主張ハデス、
假令一人デモ闕員ガアッタ直グ補闕選舉ヲ行フト云フ、サウ云フ修正案デ
アッタノデス、ソレガ最後ノ協議會マデ行ッタデアリマス、所デ協議會ニ於
キマシテハ所謂闕格條項ニ付テ非常ナ難問題ガ起ッタデアリマス、其時ニ重
要ナ關係ニアラレマシタ方々ハ此處ニ只今御列席ニナッテ居ル次第デアリマ
ス、ソレデアリマスカラ至極尤モナル修正案デアリマシタガ、此補闕選舉
ハ一人デモ行フト云フ貴族院ノ修正ハ其時遂ニ行ハレナカッタ、ソレデ此補闕
選舉ハドウカシナキヤナラスト云フヤウナ考ヘガ一般ニ充テテ居ル、併シ其
補闕選舉ナルモノガ、決シテソレ程大シタコトデナイト云フ其理由ヲ、是カ
ラ私申述ベタイト思フデアリマス、代議士ノ數ハ人口ヲ根據トスルト云フ
コトハ、是ハ最モ廣ク世界ニ行ハル、所ノコトデアアル、現行ノ選舉ハ人口十
二万ニ付キ一人ト云フコトニ大體ガ定マッテ、アトハ行政區劃等ノ便宜ニ依ッ
テ定マッテ居ルデアリマス、前申シマス通り、現行法ノ出來マシタ時ハ、大
正九年ノ國勢調査ノ計數ニ據ッタデアリマス、大正十四年ノ國勢調査、ソレ
ニ依ッテ只今現行ノ選舉區ヲ研究シテ見マスルトデス、而モ其計數ハ、幸ニ統
計局カラ出版サレタ此出版物ニ載ッテ居リマス、「大正十四年國勢調査報告」此
第十八項、第十九項ニ載ッテ居リマス、之ヲ見マスルト、此處ニハ議員一人當
リノ人口ガ載ッテ居リマス、議員一人ニ對スル人口、東京市ノ第四區、第四區
ト申シマスルト本所深川デアリマス、此議員一人當リノ人口ハ九万一千ト云
フコトニナッテ居ル、然ルニ東京府ノ第六區、此處デハ議員一人當リノ人口ガ二
十二万ト云フコトニナッテ居ル、一方ハ九万一千、一方ハ二十二万、標準八十

二万、斯ンナ不同ガアル、尤モ是ニハ理由ガアル、御承知ノ通り本所、深川
ハデス、震災ノ時ニ非常ナ損害ヲ受ケマシテ、從テ彼處ハ人口ガ減ッタ、然ル
ニ選舉法成立ノ當時ハ大正九年ノ、即チ地震前ノ數ヲ使ッタガ故ニ、ソレ故ニ
斯ンナニ數ガ少クナッテ居ルデアリマス、一體此第四區ハデス、定員ガ四人
ニナッテ居リマスケレドモ、是ハ本來三人デアッテ然ルベキ所デアッタデアリ
マス、從テ此第四區ノ當選者ト云フ者ノ票數ガ非常ニ少イ全國デ……漸ク四
千少シデアリマス、ソレカラ五千臺ト云フモノハ全國ニ一人モナイ、ソレカ
ラ六千臺ガ琉球ニタッタ一ツデアリマス、ソレカラ飛ンデアトハ皆七千臺、落
選者ノ一番最高ハ是ハ長野縣ニアルデアリマシテ、長野ノ第二區ト覺エテ
居リマスガ、一万六千、サウシテ落選シテ居ル、其票數カラ見マシテモ、如
何ニソコラニ、其邊ニ不均衡ガアルカト云フコトガ分ルデアリマス、サテ此
現ニ今日闕員ニナッテ居リマスル、是ハ何レモ死亡ノ爲メデアリマスガ、京都
府ノ第一區、是ハ定員五人ノ所デアリマス、ソレデ定員五人ガデス、皆揃ッテ
居ル場合ニハ、議員一人當リノ人口ト云フモノハ、丁度十三万バカリニナッテ
居ルデアリマス、コ、デ定員ガ一人減ッタ、即チ死亡ニ依ッテ減ッタデアリ
マス、減ッタンデアリマスカラ詰リ四人、ソレヲ其區ノ人口ヲ五デ割ル代リニ
四デ割リマス、十七八万ニナルデアリマス、議員一人當リノ人口ガデス、
サウ云フヤウナ十七万位ハ全國ニ於テ幾ツモアルデアリマス、即チ此京都
府ノ第一區ニ於テ、議員ガ一人闕員ニナッタト云フコトハ、其人民ヲ代表スル
上ニ於テハサウエライ影響ハナイノデアリマス、又議員ノ總數ガ是非トモ四
百六十六人ニナラナケレバナラスト云フ理由モナイノデアリマス、デアリマ
スカラ一人ノ死亡ガデス、即チ人口代表ノ意味ニ於テソレ程大キナ影響ヲ及
ボサスト云フコトハ、是ハ中選舉區ノ賜物デアリマス、即チ中選舉區ノ宜イ
所デアリマス、デ決シテ此點ハデス、此點ハ衆議院ニ於テモ色々ナ議論モアッ
タヤウデアリマスガ、此點ニ觸レタモノハナカッタヤウニ私ハ考ヘル、決シテ
此補闕選舉ノ點ハ今世ノ中ニ想像セラレル、漠トシテ浮イテ居リマスヤウナ
不都合ナモノデヤナイノデアリマス、併ナガラ補闕選舉ニ付テハ何トカシナ
ケレバナラスト云フコトデアリマス、私モ實ハ愚案ハ持ッテ居リマス、持ッテ
居リマスガ、此質問中ニ述ベキ事柄デヤナイト思ヒマスカラ、ソレハ差控
ヘマス、差控ヘマス、デ斯様ナコトデナシニデス、或ハ萬已ムヲ得マセヌケ
レバ、此貴族院ノ案デアリマシタ如クデス、一人デモ補闕ノ必要ガアッタラ、

直グニ選舉ヲ行ツテモ私ハ差支ナイト思フノデアリマス、差支ナイト思フ萬已ムヲ得ナケレバ……ケレドモモット良イ方法モ實ハアルト思フテ居リマス、ソレハ今日ハ此質問中ニ於テ實ハ省クコトニ致シマス、デサウ云フ譯デアリマスカラシテ、此非常ニ實ハ之ヲ何カ表ニデモシテ、此處デ御覽ニ入レタイヤウナ譯デアリマスガ、非常ニ議員一人當リノ人口ノ割合ト云フモノハ變ッテ居リマス、又行政區劃ト一致サセル意味ニ於テ、ドウシテモサウナルノデアリマス、デアリマスカラ其考ヘカラシテ、此補闕選舉ノ問題ヲ考ヘテ見マスト云フト、此補闕選舉ノ問題モ餘リエライ理由ニハナラヌ、萬已ムヲ得ナケレバ一人デモアッタ時ニ補闕選舉ヲスルト云フコトニスレバ、唯、選舉區ガ廣クナッタモノデスカラ、補闕選舉ト云フモノガ非常ニ其爲ニ厄介デアルト云フヤウナ感ジハアルノデアリマス、是ダケノ優秀ナル區劃制ヲ變ヘルヨリハデス、ソレニ比ベマシテハモウ言フニ足ラナイ程ノ不便デアアルカト思フノデアリマス、實ハマダ申上ゲタイコトモ殘ッテ居リマスガ、餘リ一人デ時間ノ割愛ヲ願ヒマスコトモ甚ダ恐縮ト存ジマスカラ、將ニ是カラ終ラムトスルノデアリマスガ、私ノ述ベマシタコトニ對シマシテハ、或ハ御答辯ガシニクイヤウナ形デ御問ヒシタ所モアリマセウ、又或點ニ付キマシテハ或ハ御考ノ中ニ甚ダ失禮ナ申シヤウデアリマスガ、御考ノ中ニナカッタ事柄モアルカト思フノデアリマス、且又所謂御座ナリノ答辯ト云フモノハ、是ハ却テ此會期切迫ノ際無用ノ時間ヲ費スト思ヒマスカラ、唯特ニ明確ナル御答辯ノアリマスコトダケニ限ッテ、御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス(拍手起ル)

〔政府委員前田米藏君演壇ニ登ル〕

○政府委員(前田米藏君) 只今ノ藤澤先生ノ御質問ニ對シマシテ御答ヘ申上ゲマス、先生ノ御質問ハ幾多ノ問題ヲ包容イタシテ居リマスル、頗ル多岐多端ニ互ッテ居ル事柄デゴザイマスカラ、私ノ答辯ガ若シ其要點ニ觸レテ居ナイ、或ハ自分ノ問ハムト欲スル所ヲ逸シタト云フヤウナ點ガゴザイマシタナラバ、改メテ御指摘ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、又私ハ先生ノ御人柄ニ對シマシテ、當座、此場逃レノ答辯ヲナサムト欲スルモノデハアリマセヌ、自分ノ信ジテ居リマス點ニ付キマシテ、御答ヲ申上ゲタイト存ズルノデアリマス、併ナガラ本案ハ御承知ノ如クニ政府ノ提出イタシマシタ案デアリマセヌデ、議院ノ提案デアリマスガ爲ニ、私ハ大體此速記録ニ依リマシテ、提案者ノ考ヘテ居ッタ提案ノ理由並ニ抱懷セル意見ヲ申上ゲテ、特ニ政府ガドウ考

ヘタカト云フ點ニ付キマシテハ、政府トシテノ所見ヲ述ベル場合ガアルト存ジマス、御質問ノ順序等ニ付キマシテモ、或ハ私ガ御答ヘ致シマスル便宜上前後スル場合ガアルカモ知レマセヌガ、ソレモ御宥恕ヲ願ヒタイノデアリマス、先ヅ第一ニ二十二万七千人ト云フコトヲ何故ニ極メタカト云フ點デアリマス、提案者ハ斯様ニ申シテ居ルノデアリマス、現行法ハ十二万人ニ一人ニ相成ッテ居リマス、原内閣ノ時ノ案ニ依リマス、十三万人ニ一人ニ相成ッテ居ル、原内閣ノ十三万人ノ案ハ御承知ノ如クニ市ガ獨立選舉區トシテ認メラレタ時ノコトデアリマス、大正十四年ニ於ケル三派内閣ノ時ノ案ニ依リマス云フト、獨立ノ市ハ認メナイ、從テ十三万人ニ致シマシタナラバ……、若シモ十三万人ト云フコトデゴザイマシタナラバ、著シク議員ノ數ハ減ルノデアリマスカラ、先ヅ議員ノ數ヲ減ラサス程度ニ此根據ヲ求メタイト云フノガ十二万人ニ相成リマシタ理由ト存ジテ居ルノデゴザイマス、然ラバ今回改正スルニ當リマシテ、ドウ致シマスカタ云ヒマス、矢張り此現在ノ議員數ヲ餘リ動カシタクナイ、先生ノ仰シヤイマシタ如クニ、議員ノ數ヲ餘リニ澤山殖ヤスト云フコトハ考ヘ物デアルト云フ點カラ致シマシテ、十二万七千人ト云フコトデアリマシタナラバ、現在ノ議員數ヨリ大シタ増加ニ相成ラヌノデアリマス、ソコデ十二万七千人ト云フコトデアリマス、確カ二人若クハ三人、現在ノ定員ヨリ殖エルダケデアルト聞イテ居ルノデアリマス、所ガソレ以外ニ於キマシテ、或ハ徳島、或ハ高知、或ハ佐賀トカ云フヤウナ縣ニ於キマシテ人口十二万七千人ニ割當テマス云フト、現在ノ定員ヨリ減ルノデアアル、現在六人ノ所ガ五人ニナル、ソレデハ如何ニモ氣ノ毒デアアル、既得權ト云フベキモノデアリマセヌガ、現在其縣ハ六人出シテ居ルニ拘ラズ、今度ノ改正デソレヲ減ラスト云フコトハ如何ナモノデアラウカ、人口ガ十二万七千人ニ一人デアリマス以上ハ、定員ヲ減ラスノハ或ハ理論的ニハ正シイノデアリマスカ、之ヲ政治的ニ見テ果シテ妥當ナリヤ否ヤト云フ點カラ考慮イタシマシテ、サウ云フ縣ハ減ラサナイト云フコトニ致シタ爲ニ、現在ノ如ク八人増加ヲ致シタト云フ風ニ承ッテ居ルノデアリマス、決シテ十二万七千人ト云フモノガ無造作ニ、何等ノ根據ナクシテ定メラレタモノデハナイノデアリマス、ソレカラ神戸市ニ於テ、最後ノ委員會ニ於テ修正ノ點ガ出タ、即チ本案ガ如何ニ杜撰デアアルカト云フヤウナ風ノ御質問デアアルカニ聽キ取ッタノデアリマスカ、是ハ只今承リマス云フト、既ニ此十何箇町村ハ神戸市ニ編入スルコト

ガ認可ニ相成ッテ居リマシテ、四月一日カラ實行スルコトニ相成ッテ居ルサウデアリマス、議院案トシテ提出スル側ト致シマシテハ、此事情ヲ詳カニシマセヌ爲ニ提案シタト云フコトデアリマス、決シテ是ガ杜撰ト云フヤウナ意味デナイト承知イタシテ居ルデアリマス、ソレカラ此選舉區制ノ割當ハ黨利黨略ノ點ガアルノデハナイカト云フ御話デアリマシタ、私ハ此選舉區ノ内容ニ付キマシテ、政府案デアリマセスカラ、一々算盤ニ當ッテ一々ドウト云フコトハ申上兼ネルノデアリマスガ、先ヅ大體ニ於テハ相當妥當ノモノデナイト考ヘテ居ルデアリマス、先生モ御承知ノ如クニ、ドナタガ選舉區ヲ作ラレマシテモ、如何ナル黨派ガ朝ニ立ッテ假ニ選舉區ヲ作リマシテモ、百分ノ九十以上マデハ全ク異議ノナイ、異議ノ申出ル餘地ノナイ選舉區ガ作レルノデアリマス、唯百分ノ十以内ノ或點ニナリマス、ソコニ議論ノ餘地ガ出テ參リマシテ、甲ト乙ト組合ハセルノガ宜シイカ、或ハ丙ト甲ヲ組合ハセルノガ宜シイカト云フ點ガ出テ參リマシテ、見様ニ依ッテハソレガ黨利黨略デアルト云フ疑ヲ受ケル場合ハ有リ得ルノデアリマス、併シ御承知ノ通りニ、小石川ト云フ例デゴザイマシタガ、現ニ現行法ガ出來マス時ニモ、淺草ト何處ト組合ハスカト云フコトニ付テ非常ナ論ガ、當時起草者ノ間ニ起リマシタコトハ御承知ノ通りデアリマシテ、淺草ト下谷ト云フモノハ昔カラ言ハレテ居ル、人情、風俗、交通、總テノ關係カラ見テ淺草下谷ハ一緒ニナルベキ關係デアラニ拘ラズ、何等商業ノ狀態カラ申シテモ風俗ノ點カラ申シテモ、歴史ノ點カラ申シテモ、因縁ノナイ所ノ京橋ト日本橋ト淺草ト一緒ニナッテ居ッテ、此現行法ガ出來タノデアリマス、是ナドハ私共カラ考ヘマス云フト、見様ニ依ッテハ黨利黨略ト言ハレルカモ知レマセヌガ、必シモ現行法ト雖モ左様デナイト思フノデアリマシテ、是ハ人ノ如何ニ依リマシテハ、下谷ト淺草ト合ハナイ以上ハ、外ト合ハセルノハ黨利黨略デアラウト仰セラレルコトハ御意見デアリマスケレドモ、組合セノ關係ニ於テ、一概ニ左様ナコトハ申サレヌト思フノデアリマス、委員會ニ於キマシテノ速記録ヲ只今私ガ此處デ見マス云フト、小石川ハ一人、牛込ハ一人、四谷麴町ヲ一人ニシテハドウカト云フ點ニ付キマシテ、提案者ハ斯様ニ申シテ居ルデアリマス、サウスレバ麴町ト四谷デ一人、赤坂麻布デ一人、牛込デ一人、小石川デ一人ト云フコトニナリマス、如何ニモ便利ノヤウデアリマスガ、サウシマス云フト現在割當テ、居ルヨリハ議員ノ定數ガ一人殖エルト云フコトニナリマス、此際ニ矢張り一言

申上ゲタイ點ガアルノデアリマス、人口十二万人ニ一人ト云フコトハ、其選舉區選舉區デ十二万人ニ一人デハナイノデアリマシテ、府縣ニ割當テマシテ、假ニ東京府ガ三百四十万人ト致シマシタナラバ、二十人ト云フコトニ割當テル、從テ府縣ニ……十二万七千人ニ一人ノ割合デ府縣々々ヘ割當テマスル關係上、其府縣ノ先ヅ定員ガ極マルノデアリマス、其極マリマシタ定員ノ範圍内ニ於テ、ソコデ所謂選舉區ヲ割當テマスカラ、人口十万人ノ所モ出來マスシ、十五万人ノ所モ出來マス、又ソレヲ一ツ一ツ別々ニ致シマス、定員ノ數ハ豫定ノ、所謂法律上與ヘラルベキ妥當ナル定員ヨリ増減ヲスルト云フコトガアリマスノデ、此點ニ於キマシテ、遺憾ナガラ先生ノ仰シヤイマシタ如クニ、ハッキリト十二万七千人毎ニキチノ割ッテ行ク譯ニハ參ラナイノデアリマシテ、成ルベク郡及區ヲ割ラナイヤウニ致シマシタ爲ニ、ソコニ多少凸凹ノ出來ルコトハ已ムヲ得ヌ結果ト存ズルノデアリマス、ソレカラ十九万人ニ或ハ一人ノ所モアリ、或ハ二人ノ所モアルト云フヤウナ御話デゴザイマシタ、是ナドモ決シテ黨利黨略ト云フ意味デハアリマセヌ、神戸ノ、所謂兵庫縣ニ於ケル淡路ト云フガ如キハ、私共モ見マシテ、明治初年以來二人定員ノアル所デアリマスカラ、ナゼ此處ハ一人ニナッタカト思ッテ、實ハ私モ提案者ニ聞イタノデアリマシタガ、提案者ノ説明ニ依リマスレバ、矢張り兵庫縣ノ定員ト云フモノガハッキリ極マル、ソレヲ割當テマス云フト、所謂十九万アリマシテモ是ハ一人ニナル、斯ウ云フコトデアリマス、二十万アレバ無論二人ニナルノデアリマセウガ、四拾五入ヲ致シマシテ十二万七千人トスルト、端數ニ依ッテ四拾五入ノ結果ハ一人ニスルホカナイト云フコトデアリマシテ、外ノ方モサウデアラウト存ジマス、斯ウ云フ點ニ於キマシテ先生モ御承知ノ如クニ、私ハ今詳シイコトヲ存ゼヌノデアリマスガ、三派内閣ノ時ニ此別表ヲ拵ヘマス時ニ、問題ニナリマシタコトヲ今記憶ヲ喚起イタシマシタガ、佐賀縣ノ如キモ第一選舉區ト第二選舉區トノ間ニ著シク人口ノ相違ガアルノデアリマス、第一選舉區ハ二十三万何ガシデ三人出シテ居ル、第二選舉區ハ四十万何ガシアッテ同ジク三人出シテ居ル、是ガ非常ニ違ッテ居ルノデアリマス、同ジ佐賀縣ニ於テ第一選舉區ト第二選舉區トノ間ニ非常ナ人口ノ開キガアッテ、其定員ハ三人ヅ、ニナッテ居ル、如何ニモ是ハ不權衡デナイカト云フノデ、當時心配ヲ致シマシタノデアリマスガ、ドウモ交通關係、人口ノ關係其他ノ關係上是ヨリ作り方ガナカタモノト今日記憶シテ居ルノデアリマス、左様ナ譯合

デアリマシテ、必シモ此選舉區ノ作り方ニ付キマシテ、私ハ現在ノ今度提案サレテ居リマス所ノ選舉區ト申シマスルモノハ、完璧デアアルカドウカト云フ點ニ付キマシテハ、私ハ然リト云フコトニ付テ如何カト存ジマスガ、其黨利黨略ヲ基トシテ十九万人ノ所デ二人アルベキモノヲ一人ニシタト云フヤウナ非難ヲセラル、コトハ、敢テ當ラヌノデハナイカト實ハ存ズルノデアリマス、ソレカラ先生ハ非常ニ人口ノ少イ處デ而モ一人ニナッテ居ル、東京ノ南足立郡ヲ御指シニ相成ッテ居リ、或ハ濱松ヲ御指シニ成ッテ居リマスガ、南足立郡ノ如キモ郡ト致シマシテ八万九千ト云フヤウナ少イヤウデアリマスガ、決シテ是ナドモ黨利黨略カラ來タノデナイト思フノデアリマス、私ハ甚ダ提案者ノ説明デナク私トシテ申上ゲルコトハ何デアリマスガ、私ガ現在中選舉區トシテ私ノ選舉區ノ一部ヲ成シテ居ル所デアリマシテ、此處ハ私トシテハ能ク存ジテ居ル、所謂北千住、俗ニ云フ千住デアリマス、此處ハモウ既ニ府會議員ノ數モ昨年初メテ定員二人ニ相成リマシタ、政友一人民政一人デアリマシテ、ソレ迄ハ一勝一敗デアリマシテ、或時ノ府會議員ノ選舉ニハ憲政會ガ勝チ、或時ニハ政友ガ勝ツト云フコトニナッテ居タ、昨年ノ衆議院議員ノ總選舉ニ於キマシテモ、政友會ノ取ツタ札ト非政友會ノ取ツタ札トハ、非政友ノ取ツタ札ノ方が多イノデアリマス、私ハ提案者ニ對シマシテモ南足立郡ガ獨立スルト云フコトデハ政友會ハ此處デハ負ケルカモ知レヌゼト云フコトヲ、實ハ私ガ申シテ居ル位デアリマシテ、決シテ斯様ナ點ガアリマシテモ、是ハ黨利黨略ノ點デナク、全ク人口ト地勢ノ關係デアルト云フ風ニ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレカラ小選舉區ノ點ニ付キマシテ、現行法ニ如何ナル缺點ガアリヤト云フ御質問デアッタト存ズルノデアリマス、現行法ニ如何ナル缺點ガアリヤト申シマスルコトハ、即チ小選舉區論者ガ提案ノ理由ニ大體述ベマシテ、先生ガチヨット御反駁ヲ爲サレタノト同ジデアリマスカラ、私モ矢張り此點ニ付キマシテ、先生ノ仰セラレタ點ニ付キマシテ、提案者ガ先生ト所見ノ異ナル點ヲ申述ベテ居リマスカラ、其點ニ付テ申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、小選舉區ノ利ト致シマシテ、費用ノ節約ヲ申シテ居リマス、先生ハ費用ノ節約ニハナラヌト斯様ニ申サレテ居ルノデアリマス、成程法律的ニ申シマスト云フト、選舉費用ハ制限イタサレテ居リマシテ、此選舉費用ノ範圍内ニ於テヤラルベキ等デアリマスカラ、此範圍内ニ於テハ小選舉區モ中選舉區モ、此位ノ選舉費用ハ如何ニシテモ要ルト存ズルノデアリマスガ、併ナガラ

大體觀念ト致シマシテ、私共自分ノ良心ヲ欺カザル點ヨリ申シマシタナラバ、選舉費ハ多ク制限以上ニ大體要ッテ居ルノガ現在ノ狀況デアラウト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、從テ大中選舉區ヨリ小選舉區ノ費用ガ少クテ濟ムト云フコトハ、非常ニ分リ易イコトガ幾ツモアルト思フノデアリマス、例ヘバ英吉利ノ選舉アタリニ於キマシテモ、選舉ノ時ハ非常ニ費用ハ少クテ濟ムノデアリマスガ、平常選舉區ノ培養費ト申シマスガ、選舉區ノ厚意ヲ受ケル爲ニ選舉區ヲ平常カラ培養ヲ致シテ置ク費用ト云フモノハ、相當多額ニ上ボルト云フコトハ、英吉利ノ選舉費用ヲ論ズル人ノ皆論ジテ居ル點デアリマス、丁度日本ニ於キマシテモ同ジコトデアリマシテ、年始狀ヲ出ス、或ハ其他暑中見舞ヲ出ス、幾多ノ選舉區ニ對スル代議士ガ務ムベキ事柄ガ選舉當時ダケデハナイ、常ニアルノデアリマシテ、ソレヲ大選舉區ノ場合ト小選舉區ノ場合トヲ考ヘテ見マスレバ、如何ニ費用ト手數ガ平常ニ於テモ省ケルカト云フコトハ、論ヲ俟タヌノデアリマス、又選舉ノ時モ左様デアリマシテ、自分ノ立候補宣言書若クハ依頼書、推薦狀ヲ出スニ致シマシテモ、大選舉區ト小選舉區ト如何ニ其費用ガ違フカト云フコトハ、モウ非常ニ明カニ分ッテ來ルノデアリマス、ソコデ又費用ガ左様ニ違ヒマスノミナラズ、選舉ノ實際ニ當リマシテ、斯様ナ事實ノアルト云フコトモ御考ヲ願ヒタイノデアリマス、日本ノ選舉區ハ明治二十三年以來小選舉區モ中選舉區モ大選舉區モアリマスケレドモ、眞ニ大選舉區トシテ、眞ニ中選舉區トシテ戰ツテ、票ヲ取ッテ居ル人ガ果シテ幾人アルカラ御考ヲ願ヒタイノデアリマス、假ニ東京ヲ例ニ致シマシテ、大選舉區ト致シマシテモ、關直彥先生ガ假ニ東京デ御立チニナル、大選舉區デアルカラ何處カラデモ御取リニナルカト云フトサウデナイ、京橋ヲ根據トシテ御取リニナル、モウ誰デモ……鳩山和夫先生ガ居ラレタナラバ小石川デアアル、左様ニ私ニ設ケラル、即チ私設小選舉區ニ依ッテ大抵戰ッテ居ル、連モ大選舉區ニ伸バスダケ伸ビナイノデアアル、自分ノ根據地ヲ成ルベク固メテ戰フシタイト云フノガ何レノ場合ニ於テモ選舉戰ノ實際デゴザイマス、然ルニ力ノ弱イ者ハ自分ノ選舉區ヲ纏メルダケデハ安心ヲ致シマセズ、他ノ人ノ私設選舉區トモ云フベキ繩張り内ニ這入ッテ、自分ノ不安ノ點ダケヲ外ノ選舉區デ補ハウト致スノデアリマス、茲ニ選舉ノ腐敗ガ端ヲ發シテ來ルノデアリマス、自分ノ選舉區ハ平常ヨリ致シマシテ培養モ致シテ居リマス、平常ヨリ自分ノ抱負識見モ知ラレテ居ルノデアリマスガ、自分ノ私設選舉區以

外ニハ縁故ハ平常少イ、ソコデ票ヲ取ラウト致シマス、買収ト云フコトハ甚ダ憚リマスガ、情實齷齪ニ依レル票ヲ取ルコトニ相成ッテ參ルノデアリマス、從テ選舉ニ苟モ御考ヲ下サル御方ハ、根據地デ取ル一票當リノ費用ト根據地以外デ取ル一票當リノ費用ト云フモノハ、非常ナ違ガ生ジテ來ルノデアリマス、其他人ノ方面ニ這入ッテ取リニ行クガ爲ニ情實齷齪ガ起ッテ來ル、ソレデ多クノ費用ヲ要スル、サウ云フ者ノ這入ッテ來ル爲ニ自分ノ固々選舉區ヲ脅サレルガ爲ニ、サウ云フ者ガ來サヘシナケレバ自分ノ選舉區デ極ク僅カナ金デ當選出來ル人モ、外ノ敵ガ攻メテ來ル爲ニ、守ル爲ニ却テ所謂相場ヲ上ゲルト云フコトモ考ヘ得ルコトデアリマス、サウデアリマシテ選舉ノ實際ハ決シテ机ノ上デ先生ガ御考ヘニナッテ居ルヤウナモノデナクシテ、理外ノ理ト申シマス、中々私共ノ考ヘマス所ニ依リマス、ムヅカシイモノダト存ジテ居ルノデゴザイマス、左様ナ次第デゴザイマスカラ大選舉區ト小選舉區トヲ考ヘテ見マス、ト云フト、特殊ノ例外ハ別デアリマス、何十方圓使ッタト云フヤウナ人ハ大選舉區ノ場合デモ有リ得ルノデアアル、小選舉區ノ場合デモ有リ得ルノデアアル、其特殊ノ事例ハ別ト致シマシテ、大體ニ於キマシテハ先ヅ小選舉區ノ方ガ費用ガ非常ニ少ク濟ムト云フコトガ考ヘラレルト存ジマス、ソレカラ私共ハ普通選舉ノ方面カラ申シマシテ、選舉區ノ點ニ付キマシテハ大中小各、利害得失ガ相伴ッテ居ッテ、何レモ絶對的ニ宜シイト云フコトヲ申上兼ネルカト思フノデアリマス、我國ノ……先生ノ只今御舉ゲニナリマシタ如ク、國情ニ於テ果シテ何レヲ適當トスルヤ否ヤト云フ點デアリマスガ、其點カラ申シマシテモ小選舉區ガ適當デアルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、御承知ノ如クニ理論的ニ申セバ選舉ハ、先生ガ先程「ミル」ノ說ヲ引カレマシタ如クニ、苟モ國民ガ自分ノ公民タル……國民タルノ權利ヲ發揮スルニ當リマシテハ、記名投票ニ依ッテ正々堂々ト投票スルコトガ、即チ理想デナケレバナラスノニ拘ラズ、今日何レノ國ニ於テモ無記名投票ニ依ッテ選舉ガ行ハレマスガ如クニ、必シモ實際ト理論トハ一致イタサスト思ヒマスガ、小選舉區ニ於キマシテハ一番能ク候補者ノ主義政見ヲ徹底シ、候補者其人ノ人格ト平生ノ行ヲ知ル便利ハ、此點ガ一番多イト思フノデアリマス、有權者ニ對シマシテ眞面目ニ投票セヨト云フコトヲ國民ニ強フル以上ハ、眞面目ニ投票スルニハ誰ガ宜イカト云フコトヲ選バセナケレバナラス、誰ガ宜イカト云フコトハ其人ノ人格、其人ノ政見、其人ノ手腕力量ヲ最モ能ク有權者ニ知悉セシム

ルコトガ第一デナケレバナラスト思フノデアリマス、其點カラ申シマシタナラバ、現行法ノ如ク僅カ三十日ノ間ニ選舉ヲ行ヒ、斯ノ如キ大キナ選舉區デアリマシテハ、其人ノ力量、其人ノ手腕人格ヲ徹底セシムルコトガ比較的困難デアラウト思フノデアリマシテ、小サイ選舉區ノ方ガ其點ニ於テハ理想的デナイカト思フノデアリマス、ソレカラ政府ガ眞面目ニナルト云フ點ニ付キマシテ、私ハマダ速記録ヲ十分見マセヌノデ、其點ニ於テドウ云フ意味デ提案者ガ説明サレテ居ルカ不十分デアリマスガ、恐クハ此同志相撃トカ、或ハ同志撃ノ弊ト云フモノガ、矢張り此人情ニ反シ、政治道德ノ上カラ見テモ此點ハ宜クナイ、小選舉區ニスレバソレガ非常ニ少クナルト云フヤウナ點モ申シテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、政黨ノ今日一番ノ點ハ統制力デアリマス、如何ナル政黨ニ於テモ統制力ガナケレバ政黨ノ價値ハ少ナイノデアアル、其點ニ於キマシテ大キナ選舉區ニナッテ、比例代表ヲ行ヒマセヌ大キイ選舉區ニ於キマシテハ同志相食ミ、同志撃ノ弊ハ免レヌノデアリマシテ、從テ其同志ノ間ニ於テ感情ヲ害シ、黨ニ參リマシテ當選後ト雖モソレガ禍ヒニナリマシテ、何カノ機會ニソレガ勃發ラセントシテ統制力ヲ弱メルコトハ、是亦爭フコトノ出來ナイ一ツノ弊デアルト思フノデアリマス、ソレカラ政局ノ安定ト云フコトデアリマスルガ、此點ニ付キマシテハ私提案者ノドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカト云フ點ニ付キマシテ、或ハ私ノ御答申上ゲマスコトガ徹底シナイカモ存ジマセヌガ、私ガ提案者ノ説明ヲ議場ニ於テ承ッタ所ヲ要約イタシマス、ト云フト、矢張り強イ力ノアル政黨ヲ造ルノニ、此小選舉區ガ便利デアルト云フ風ニ聽取ッタノデアリマス、ソレハ何故カト申シマス、昨年ノ總選舉ニ之ヲ見マス、ト云フト、兩黨ガ全ク相對シテ居ルノデアリマシテ、此兩黨相對シテ居ルノニ對シマシテ、極ク少數ノ會派ノ或極ク僅カナ數ニ依ッテ議會ガ左右セラル、ト云フ現象ヲ呈シマシタコトハ、昨年臨時議會ニ於テ御承知ノ通りデゴザイマス、成程選舉ノ實際カラ申シマス、ト云フト、二大政黨ガ對立ヲ致シマシテ、而シテ其對立イタシタ結果ハ僅カナ人ニ依ッテ左右セラ、ト云フコトハ、選舉ノ方面カラ見マシタナラバ、ソレハ當然アリ勝チノ事トシテ肯定セラルベキコトデゴザイマスガ、政治ト云フ方面カラ申セバ御承知ノ通りニ、選舉權ト云フノハ手段デアッテ、目的デハゴザイマセヌ、政治ノ運用ヲ……立憲政治ノ運用ヲ圓滑ニ致スト云フコトガ政治ノ目的デアリマスタラバ、此點ヲ御覽ヲ願ヒマス、ト云フト、四百万、五百万ト云フ多數ノ投

票ヲ得タ所ノ政友會ノ代議士、ソレト同様ニ多數ノ票ヲ得マシテ出タ民政黨ノ代議士ノ政治的ノ價值モ非常ニ低クナリマス、國民カラ申セバ極ク一少部分ノ票ヲ得テ來タ其三ノ小會派ノ爲ニ「キヤスチング・ヴォート」ヲ握ラレ、ソレ等ニ依ッテ政治ハドチラニデモ動クト云フコトニ相成リマスコトガ、政治ノ實際カラ申シマシテモ、選舉ノ理論カラ申シマシテモ、果シテ公平デアアルカドウカ、ソレデ政局ノ安定ヲ得ルト云フノニハ、ドウモ勝負ノ付キ易イ何レカガ強力ナル政黨ガ出來ル方ガ政局ガ安定シ、力アル政治ガ行ハレルノデハナイカト云フ風ニ、恐ラク提案者ハ考ヘテ御出シニナツタコト思フノデアリマス、政局ノ安定ト云フ點ニ付キマシテハ、ソレハ意見モアリマスシ、私共考ヘテ居ル點モゴザイマスルガ、提案者ノ説明セル所ニ依リマスレバ、大體只今申上ゲマシタヤウナ風ニ私ハ聽取ツタノデゴザイマス、ソレカラ小選舉區ノ弊ト致シマシテ、領袖ノ狙ヒ撃ガ行ハレルト云フコトノ御話デアリマシタガ、左様ナ事實ハ獨リ小選舉區ニ限ラヌト私ハ存ジテ居ルノデアリマス、中選舉區ニ於キマシテモ、矢張り行ハレ得ル事實ダト存ジテ居リマス、先生ガ例ニ御引キナリマシタ大阪ニ於ケル中橋徳五郎氏ノ十三年ニ於ケル失敗ノ如キモ、當時大阪ハ三人ノ定員ノ北區デ失敗セラレタノデアリマシテ、一人一區ノ選舉區デハゴザイマセヌ、三人ノ選舉區デ戰ツテ、當時中橋氏ハ失敗ヲ致シタノデアリマシテ、必シモ一人ダカドウ、三人ダカドウト云フコトハナイト存ズルノデアリマス、其時ノ事情ニ依リマシテ、狙ヒ撃ノ行ハレルト云フコトモ有リ得ルコトデアリマスガ、ソレハ實ニ僅カナコトデアリマシテ、其理由ヲ以チマシテ小選舉區ノ價值ヲ判斷スル程ニハ有力ナ理由トハ考ヘラレナイノデゴザイマス、ソレカラ提案者ノ説明ニ依リマスト云フト、此法案ハ決シテ無產黨ノ進出ヲ妨グル爲ニ提案ヲイタシタモノデハナイト云フ風ニ説明イタシテ居リマス、又干渉ノ效力ハドウカト云フ點デゴザイマシタガ、私共ハ現在ノ我が國情ニ顧ミマシテ、干渉ノ效力ト云フモノガ世間ニ傳ヘラレテ居ルヤウナモノデハナイ、干渉ノ效力ト云フモノハ殆ド私ハナイト申シテモ宜イト、私ハ眞ニ信ジテ居リマス、獨リ是ハ中選舉區ニ限ラズ、小選舉區ニ於キマシテモ、今日ノ如ク多數ノ有權者ガ生ジマシタ場合ニ、昔ノヤウニ制限選舉デアリマシテ、僅カナ數ニ依ッテ勝負ケノ決マル時ニ於キマシテハ弱イ……俗ニ弱イ商賣ト言ハレテ居ル、警察方面カラ睨マレル所ノ弱イ商賣人ノ方ハ、政府ノ或利キ目ニ、干渉ト云フコトモアツタカモ存ジマセヌガ、

今日ノ時代ニ於キマシテハ此有權者ガ非常ニ多數ニナツテ參リマシテ、此場合ニ干渉ト云フコトガ利クモノデアリマセヌ、現ニ大正十三年ニ於キマシテ秋田縣ニ於ケル、町田忠治君ト横山警保局長トノ……今警保局長ヲ致シテ居リマス當時横山助成君、又茨城縣ニ於キマシテ内田信也君對宮古啓三郎君ノ所ナド、非常ニ干渉ガ酷カタシテ世間ニヤカマシカッタ點デアリマシタガ、ソレデモ町田サンモ出、内田サンモ出テ居ル、却ッテ今日ノ時代ニ於キマシテハ干渉ナドト云フコトハ結局無駄ナコトデアッテ、單ニ民心ヲ激發セシメテ政府側ニ不利ノ結果ヲ招クニ過ギヌト存ズルノデアリマス、故ニ私ハ小選舉區デアルカラ干渉ガ酷イトカ、中選舉區デアルカラ干渉ガ少イトカ多イトカ議論セラレルコトハ、今日ノ時代ニ於テハ左様ナ御心配ハ何レニシテモ少カラウト存ジテ居ルノデゴザイマス、大體以上ヲ以チマシテ、先生ノ御尋ニ對シマシテ御答ヲ致シタ積リデアリマシタガ、拔ケマシタ點ガゴザイマシタナラバ、御尋ヲ戴キマシテ更ニ御答ヲ致シタイト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 此際諸君ニ御諮リヲ致シマス、本日ハ議事ノ都合上、此程度ニ於テ延會ヲ致シタイト考ヘマス、御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、明二十五日午前十時開會、議事日程ハ決定次第御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會イタシマス

午後四時二十五分散會